決定版

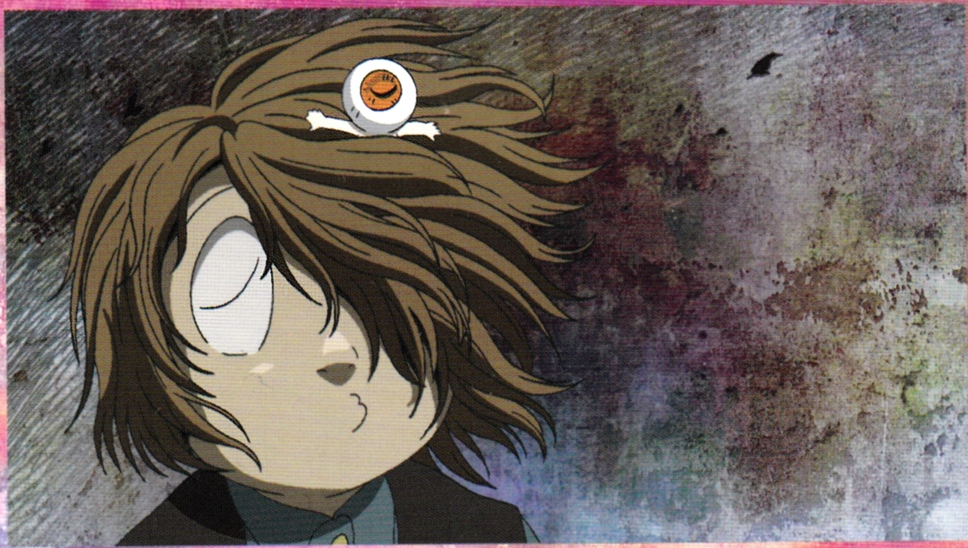
テレビマガジン デラックス 191

ゲゲゲの鬼太郎

ひみつ超百科



講談社



鬼太郎がたたかうあいては、日本の悪党妖怪だけではない。ふしぎな力をもつ中国妖怪や、強いパワーをほこる西洋妖怪軍団が、つぎつぎにおそいかかってくる。みんなで、鬼太郎をおうえんしてね。


テレビマガジン デラックス 191
決定版
ゲゲゲの鬼太郎
ひみつ超百科
鬼太郎のさまざまな能力や、なかまたち、その戦いの歴史を大公開。実写版映画のしょうかいもあるよ。

さいごの生きのこり　鬼太郎

悪い妖怪たちとたたかうんだ。

ゲゲゲの森に、すんでいる



カラスの巣

人間たちからの手紙をはこんで、鬼太郎にとどけてくれるカラスのねどこ。

ゲゲゲの森のおくの大きな木の上にたっている。鬼太郎と目玉おやじが、すんでいるぞ。



←ちゃんちゃんこは、ゆうれい族の先祖のかみの毛、霊毛でつくられている。ふしぎな力で、鬼太郎をまもってくれる。

毎日、のんびりくらしている



↑ふだんの鬼太郎は、目玉おやじやなかまたちと、平和にくらしているんだ。

妖怪ポスト



↑日本じゅうのどこかにある。ここに手紙をいれると、鬼太郎の家のポストにとどく。

ふしぎな力をもつ少年、ゆうれい族の

鬼太郎は、ゆうれい族につたわる、いろんな能力をもっている。その能力をつかって、

さまざまなわざをつかって、悪い妖怪たちとたたかう

かみの毛むち



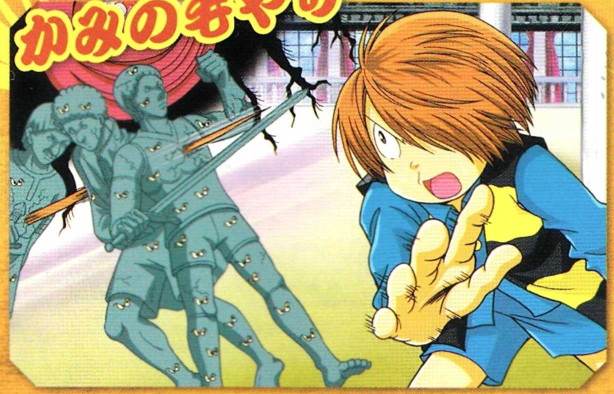
➡かみの毛を長くのばして、敵にからめたり、ロープのようにつかまって、よじのぼることもできる。

かみの毛ばり



➡かみの毛をかたくして、はりのようにはっしゃする。つきささって、敵の動きをとめる。ねらいもせいかくだ。

かみの毛やり



➡かみの毛を、やりのように長くして、敵になげつける。何体もの敵を、まとめてくしざしにするぞ。

かみの毛剣



⬆かみの毛をかたくしてのばし、手にもってつかう。戦いにあわせて、長さをかえられる。

リモコンげた



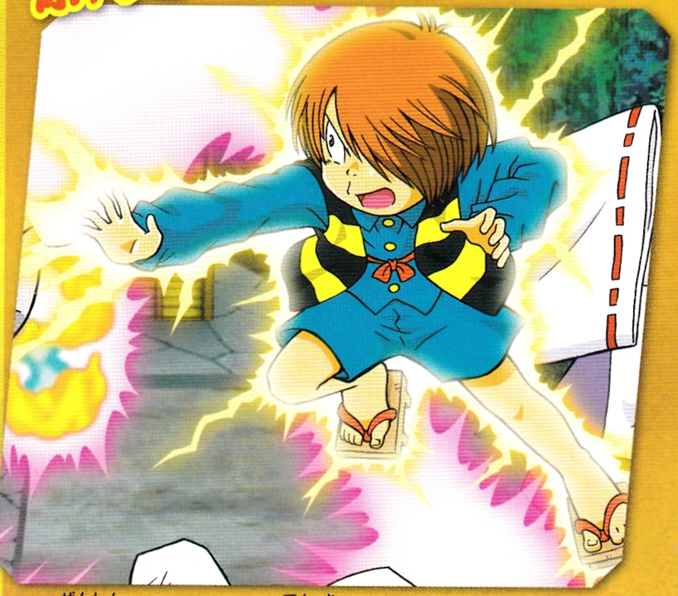
⬅鬼太郎の思いどおりに、コントロールできる。すごいスピードでロケットのようにとんでいき、敵をうちのめす。

げたパンチ



⬆げたを両手にもって、たたかうこともある。近くにいる敵を、れんぞくパンチでたたきのめすぞ。

体内電気



⬆全身にたまった電気をあつめて、いっきにときはなつ。100万ボルトのいりょくをもつ。

霊毛ちゃんちゃんこ



⬆盾のようにつかって、炎や光線など、敵のこうげきから、じぶんをまもることもできる。



⬆まきついて、しめあげたり、敵をすっぽりつつみこんで、封印することもできる。

ゆうれい族につたわる秘術 指鉄砲



⬅10本の指の前に空気をあつめ、弾丸のようにうちだす。れんぞくこうげきで、たくさんの敵をまとめてたおす。

鬼太郎

地獄の鍵をひらけ! 究極の必殺わざ、発動



第1の地獄の究極奥義 獄炎乱舞

←鬼太郎のむねの中で地獄の鍵がかがやき、地獄の業火をよびよせる。炎につつまれたかみの毛がのび、すべてのものをやきつくす。

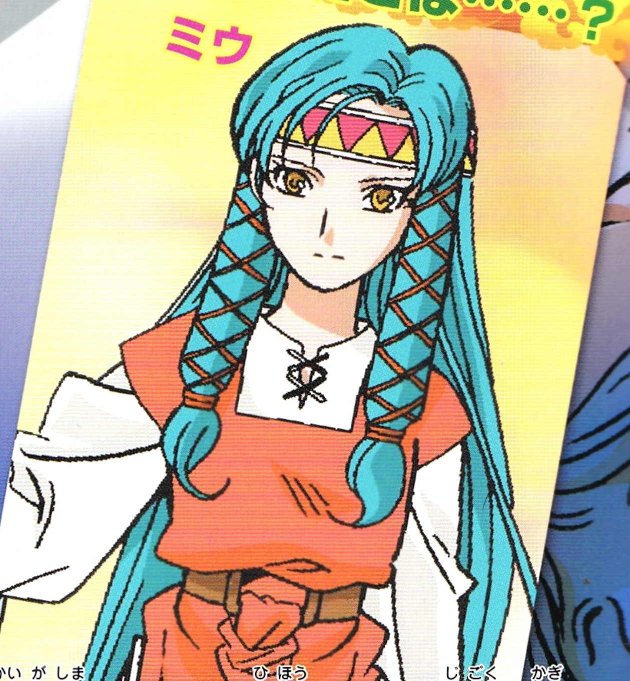
えんま大王から地獄の炎をかりたのだ



←地獄の炎は、地獄の支配者、えんま大王のものだ。えんま大王のゆるしがなければ、つかえない。

地獄の鍵とは……?

ミウ



↑鬼界ヶ島につたわる秘宝、それが地獄の鍵だ。島にすむ妖怪、アマミ一族の生きのこりのミウが体の中にかくしもっていた。ミウから鬼太郎へと、鍵はうけつがれたのだ。



第2の地獄の究極奥義
武頼針
地獄のはり山の鋼の力を召喚。全身が銀色にかがやき、かみの毛やげたから、するどいはりがとびだし、すべてのものをつらぬく。
バックベアード

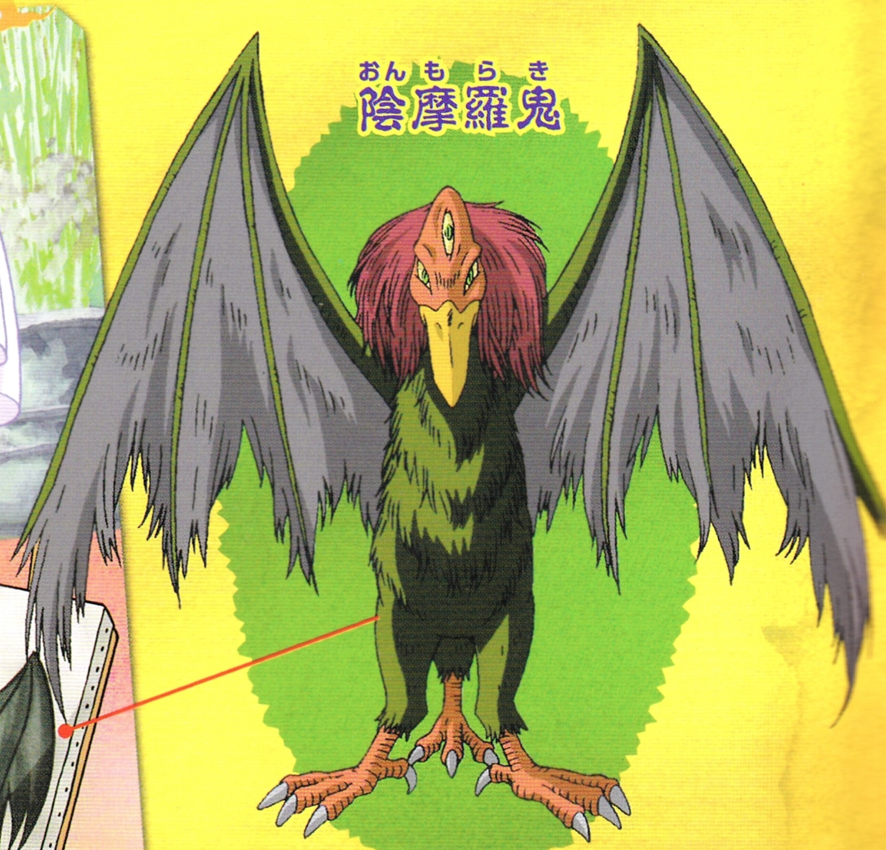
鬼太郎は強い妖力をもっている

ゆうれい族にうけつがれる能力が、鬼太郎の戦いをささえ、まもっているのだ。

絵をかいて、妖怪の正体をあばく



108の質問をしながら、霊毛筆で霊紙の上に点をうっていく。点がむすばれて線になり、人間にばけた妖怪のすがたがうかびあがる。

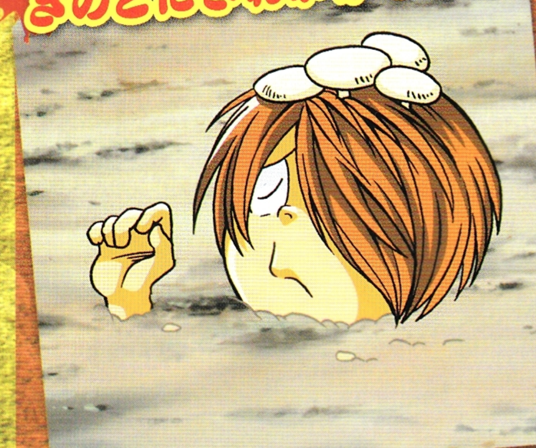


陰摩羅鬼

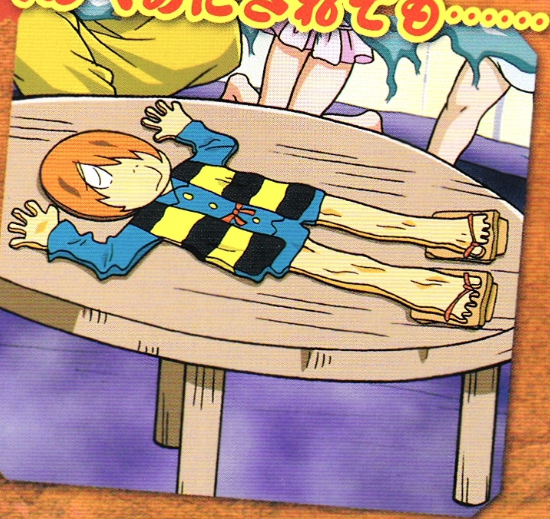
⬆死人の体にのりうつり、その人間になりすます。まわりの人間の生気をすいとり、くるしめる。

どんなピンチになっても、よみがえる

きのこにされかけても……



ぺらぺらにされても……



コンクリートづめにされても……



悪い妖怪たちとの戦いのなかで、さまざまな危機が鬼太郎にせまる。だが、絶体絶命のピンチにおいやられても、鬼太郎はふっかつしてくる。

車掌は鬼太郎だ ゆうれい電車に案内します



➡妖怪のことをばかにして、しんじない人間を、鬼太郎は、ゆうれい電車にのせる。行き先は地獄だ。

運転手は鬼太郎だ 地獄行きのバス



犯罪をおかして、妖怪横丁ににげてきた人間たち。鬼太郎が運転するバスで、地獄につれていかれてしまう。

鬼太郎

妖怪横丁のスーパースター？

鬼太郎グッズ大発売



つるべ落とし

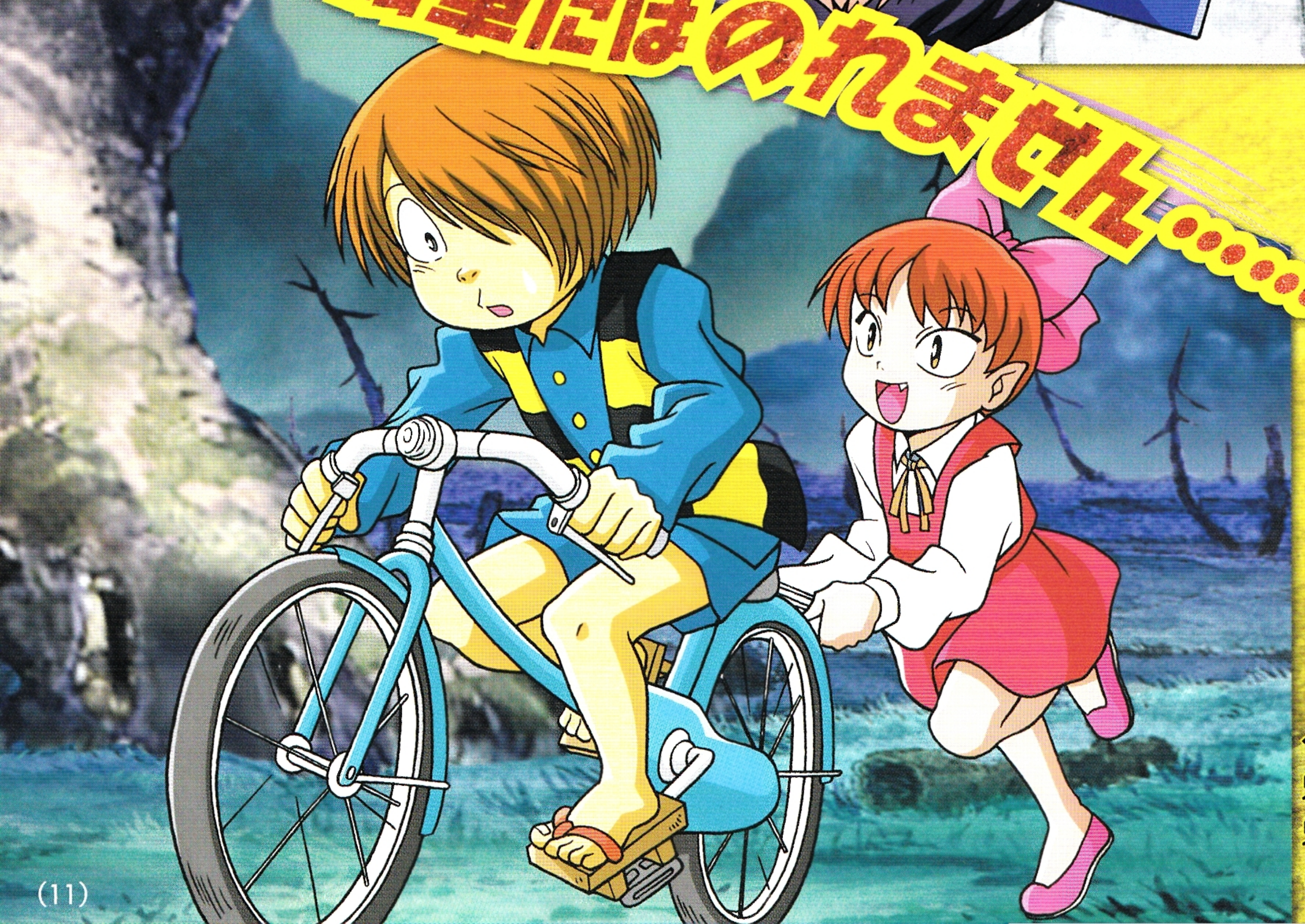
➡コンビニを経営している。店の売りあげがおちてきたため、ゲゲゲスナックをつくる。

あずきあらい

⬇まんじゅう屋をひらいている。鬼太郎パンを売りだす。

でも、自転車にはのれません……

⬆鬼太郎の人気にあやかろうと、妖怪横丁の店で、鬼太郎の商品が発売される。どれがおいしいかで、けんかがはじまり、鬼太郎はこまってしまう。

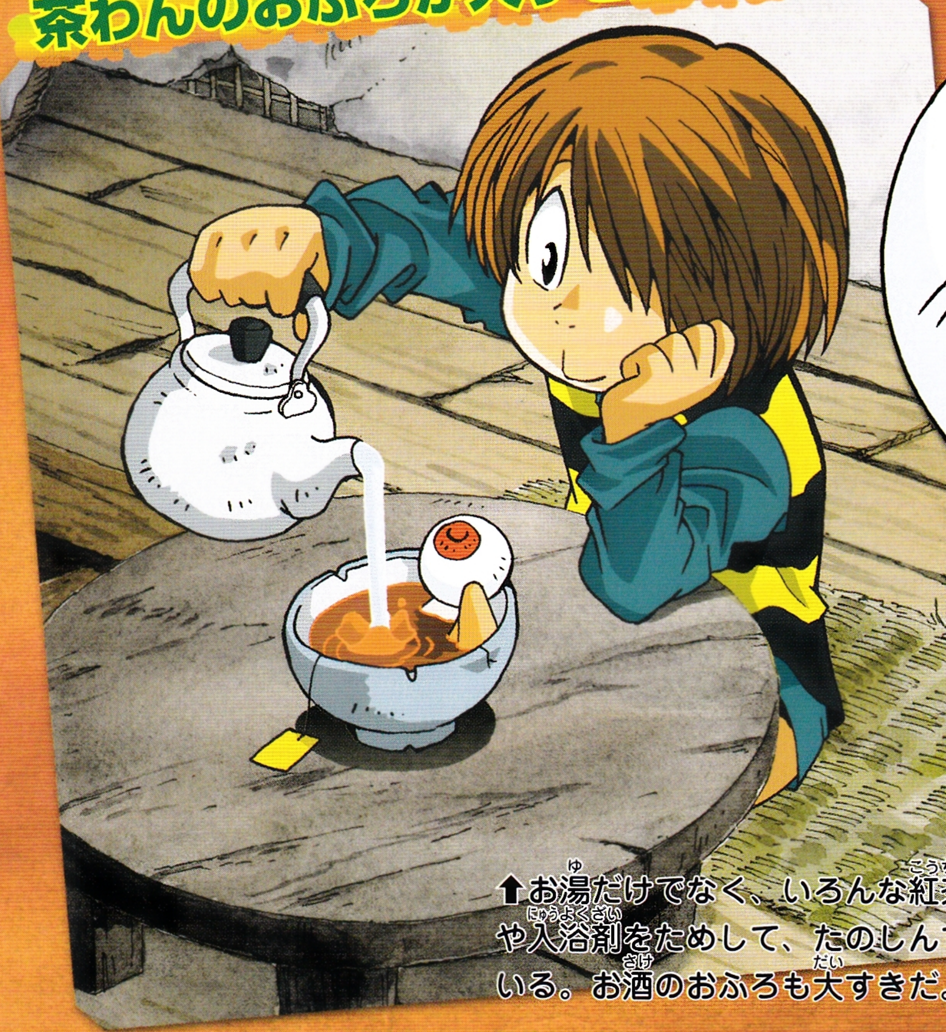


⬅自転車を買ってもらった鬼太郎。自転車にのれない鬼太郎はネコ娘といっしょに、こっそり練習します。

こまったときに たすけてくれる 鬼太郎のなかまたち

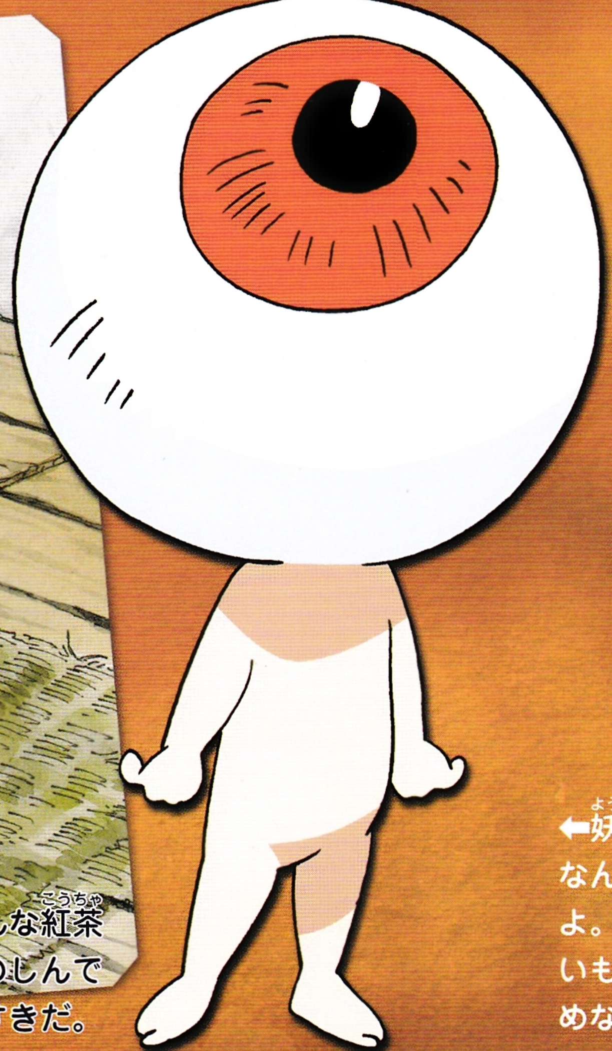
鬼太郎には、たのもしいなかまたちが、たくさんいる。力をあわせて、たたかうぞ。

茶わんのおふろが大すきだ



⬆お湯だけでなく、いろんな紅茶や入浴剤をためして、たのしんでいる。お酒のおふろも大すきだ。

鬼太郎思いのおとうさん 目玉おやじ



⬅妖怪のことなら、なんでもしっているよ。おわらいや新しいものずきのおちゃめな面もある。

鬼太郎にアドバイスする



⬅鬼太郎がたたかう妖怪の弱点などをおしえてくれる。どんなピンチになっても、鬼太郎をみすてない。

封印の護符をつくる



⬅古今東西妖怪大図鑑の白いページに経文を書いて、悪い妖怪を封じこめるための護符をつくる。

目玉おやじは体育会系？

みんな、気合だ〜！



➡妖怪運動会にそなえて、鬼太郎たちをきたえる。鬼コーチのトレーニングはきびしいのだ。

ランニングで体をきたえる

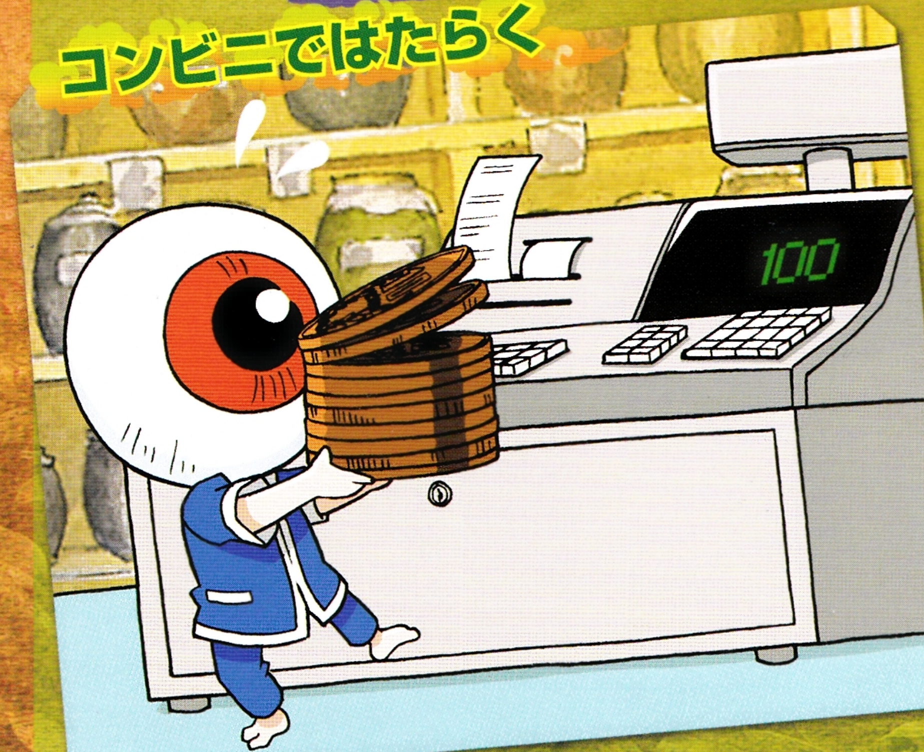


⬆ひろってきたレコードプレーヤーの回転盤の上でジョギング。体をきたえて、長生きするのじゃー。

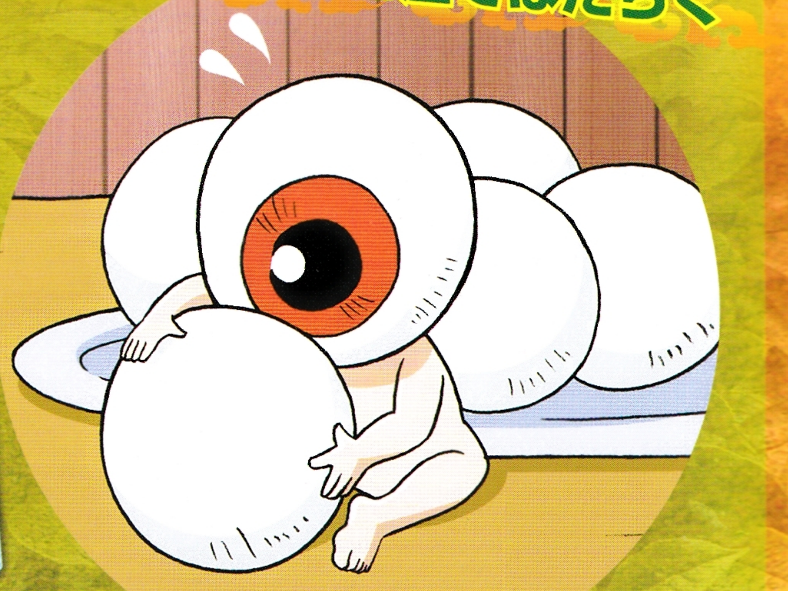
鬼太郎に自転車を！
目玉おやじのアルバイト大作戦

だんごをまるい形にととのえたり、コンビニのレジ係になって、お金をだしたり、しまったり、鬼太郎の自転車を買うためにがんばります。

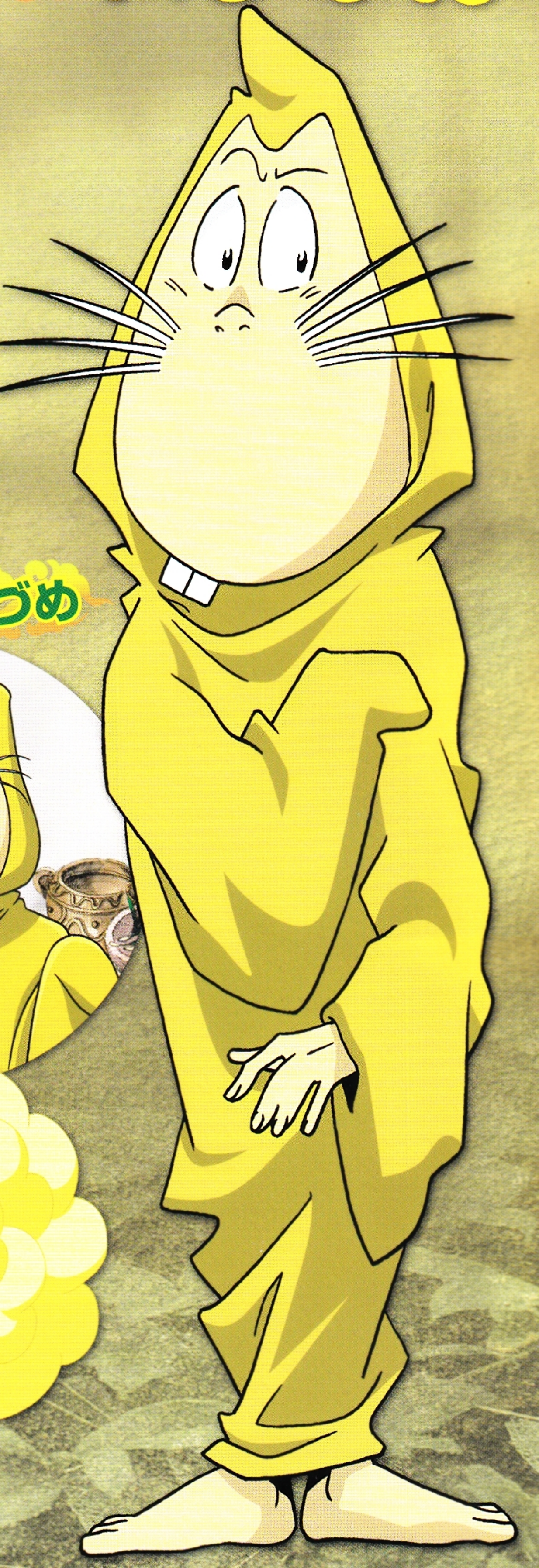
コンビニではたらく



だんご屋ではたらく



ふけつな半妖怪
ねずみ男



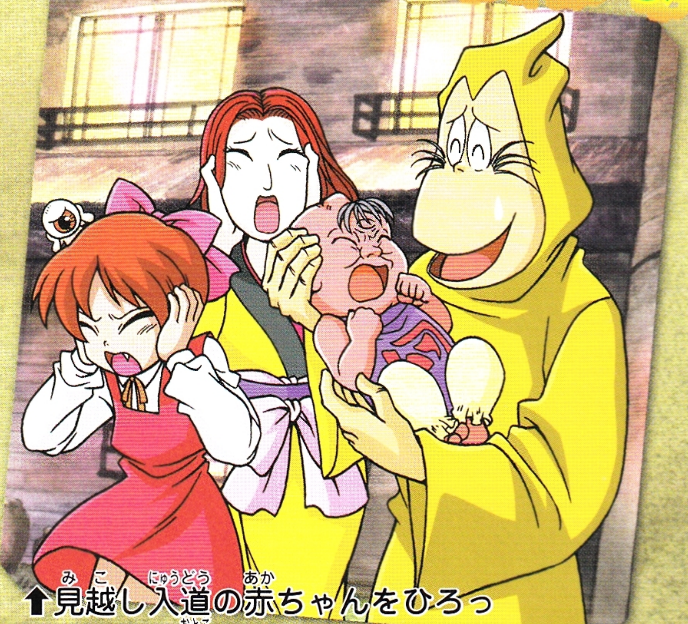
↑鬼太郎とは長いつきあいだが、めいわくばかりかけている。人間と妖怪の血が、半分ずつまざっている。

お金もうけが大すき



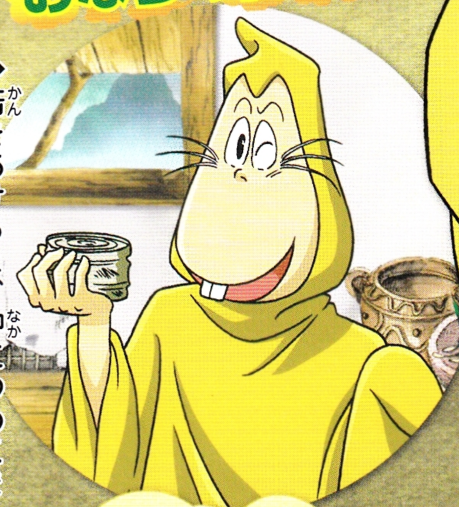
➡らくをして、お金をもうけることばかり、かんがえている。いつも、しっぱいするぞ。

やさしいところもあります



↑見越し入道の赤ちゃんをひろった、ねずみ男。おとうさんがわりになって、そだてます。

超強力！おならの缶づめ



➡缶をあけると、中につめこまれたおならがばくはつ。妖怪たちでも、命があぶない。

くさいおならをぶっぱなす



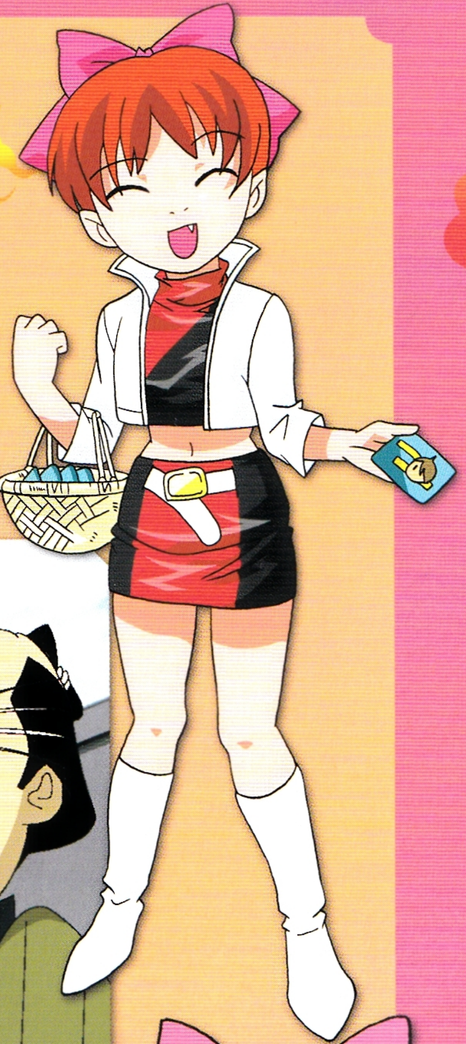
➡あまりのくささに、妖怪たちもダウンしてしまう。歯をみがかないから、はきつける息もくさい。

鬼太郎の大のなかよし

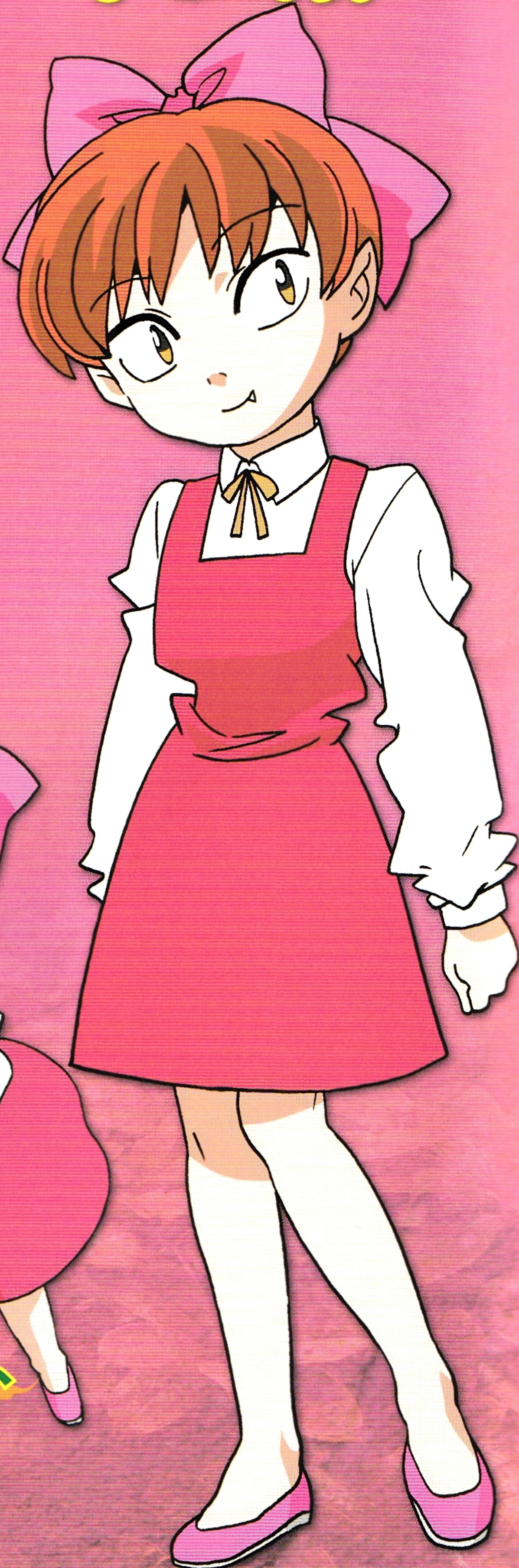
ネコ娘

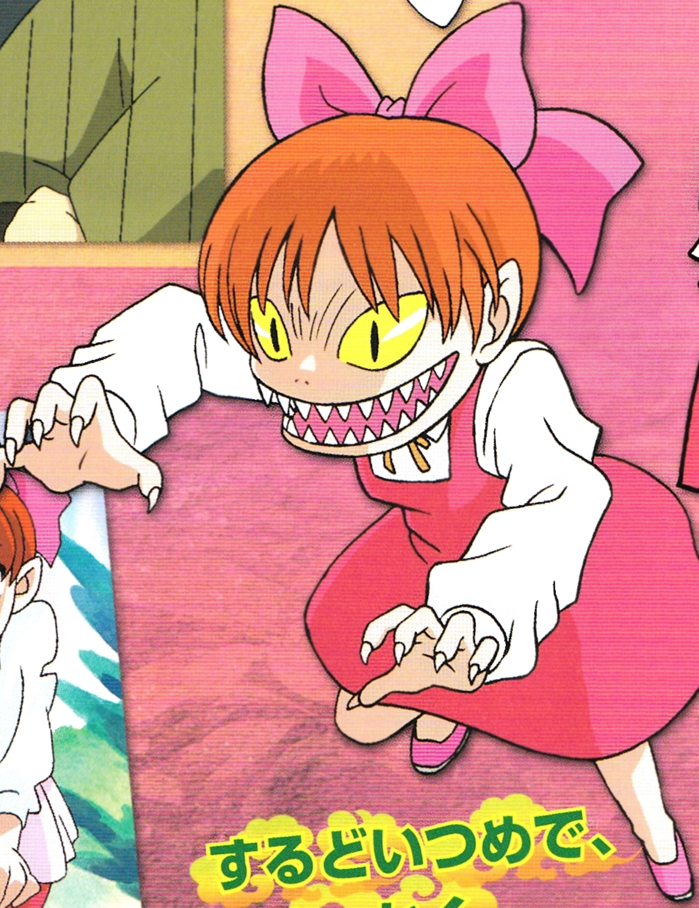
人間世界で、いろんなアルバイトをしています

ラーメン屋さんではたらいたり、映画のエキストラをしたり、ティッシュをくばったり、はたらき者だ。









やさしい女の子だ



⬆ふだんは、やさしい、ふつうの女の子だ。きれいな花をみると、たちどまって観察してしまう。

するどいつめで、ひっかく

⬆おこったときやたたかうときは、こわい顔になる。つめでひっかくだけでなく、敵にかみつくこともあるよ。

⬆鬼太郎のことが大すき。毎日のように家にいって、鬼太郎と目玉おやじのせわをしている。

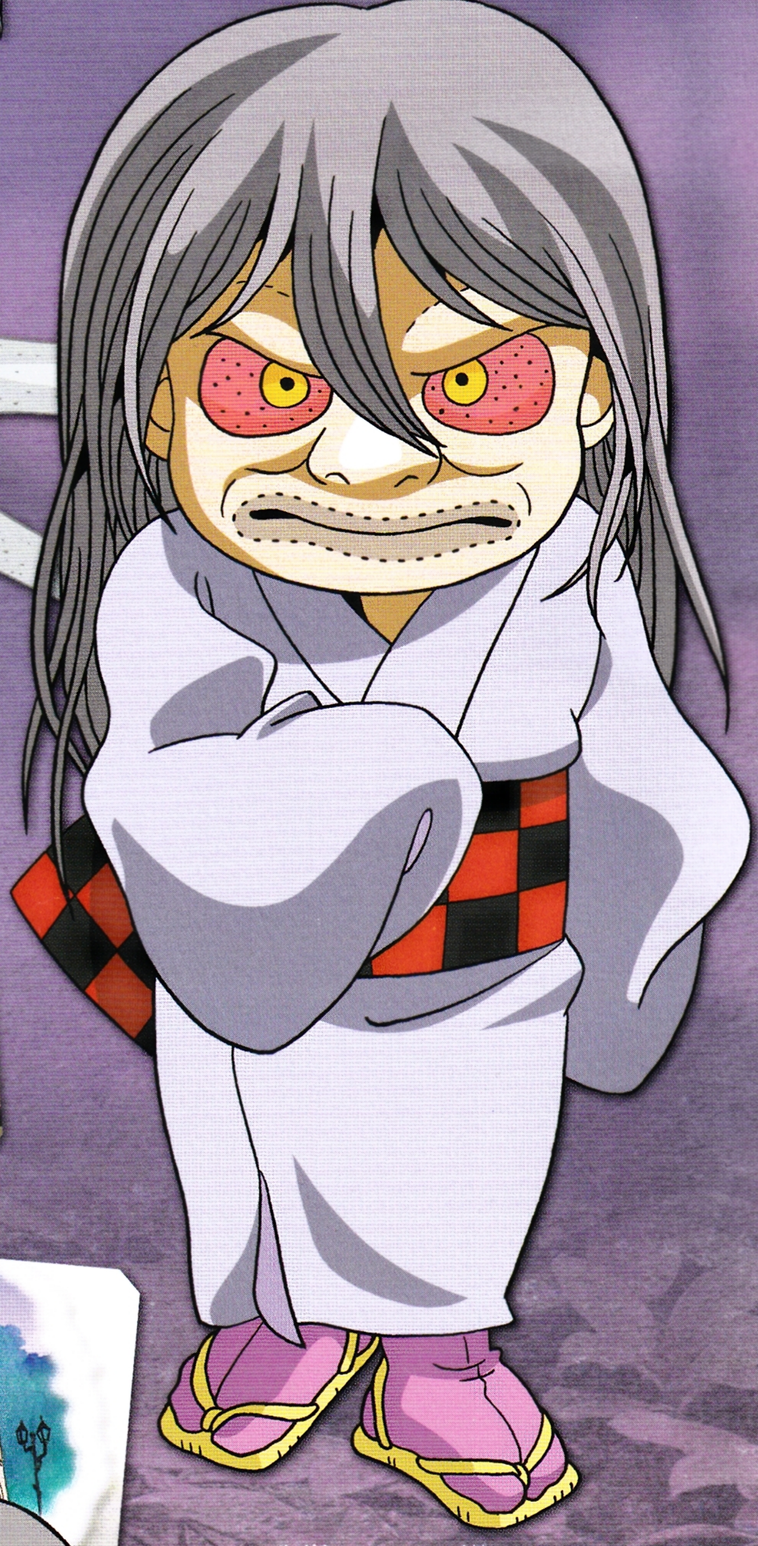
いろんな種類の砂をもつ

砂かけばばあ

砂を敵になげつける



➡大量の砂をなげつけて、敵の目をくらませる。あいてによって、効果的に砂をつかいわけるぞ。



⬆目玉おやじの昔からのともだち。おこりっぽいが、母親がわりになって、鬼太郎のことを心配している。

ふしぎな力をもつ砂をつくりだす



⬈何種類もの砂をまぜあわせて、いろんなききめをもつ砂をつくる。つぼにいれて保管するよ。

妖怪アパートの大家さんだ



➡古くなった妖怪アパートを建てなおして、最新式のおしゃれなマンションにするのが夢だ。

鬼太郎のなかまたち

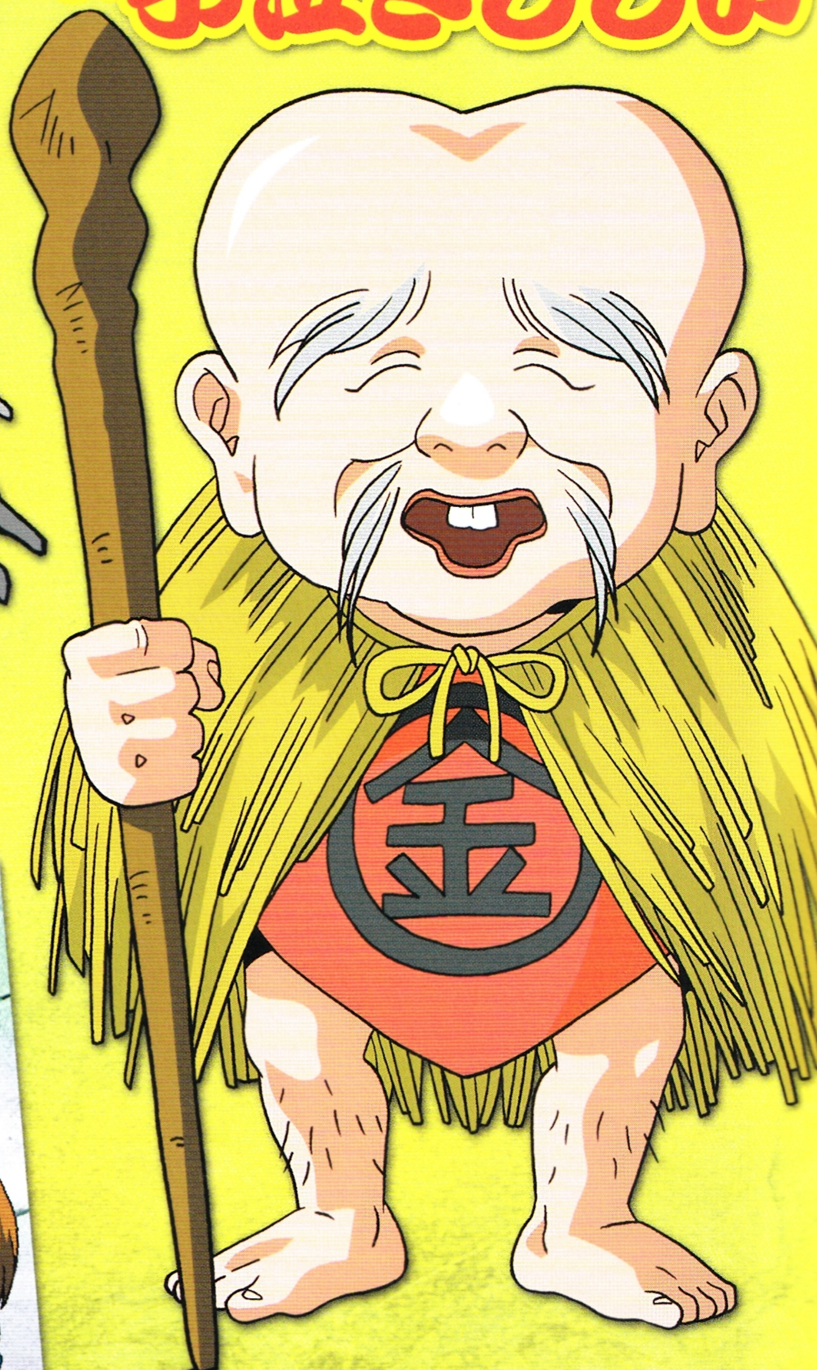
石のように重くなる

子泣きじじい

石になって、敵に体あたり

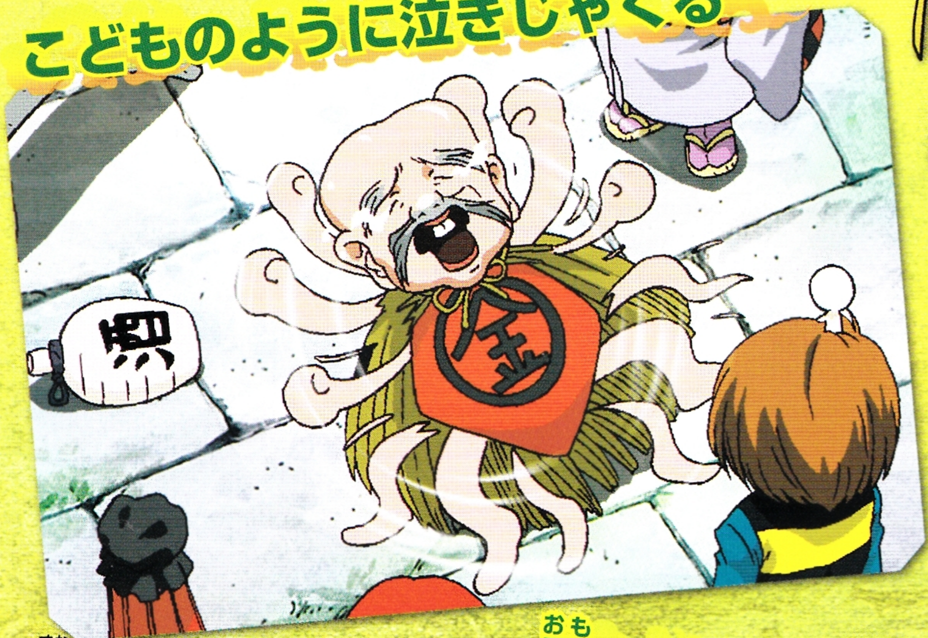


➡泣きながら石になって、ジャンプ。敵に体あたりをくらわす。かたい体で、敵をこなごなにうちくだく。



⬆みかけはおじいさんだが赤ちゃんの声で泣く。おっちょこちょいで、お酒が大すきだが、ほんとうは強い。

こどものように泣きじゃくる



⬈砂かけばばあにおこられたり、お酒がなくなると、地面にねころがって、泣きまくる。わがままだなあ。

重くなって、敵をおしつぶす



⬅敵にしがみつき、泣き声をあげるごとに、どんどん重くなる。さいごには2トンにもなるんだ。

なかまをのせて、空をとぶ

一反もめん

←白い布の妖怪。空を自由にとびまわる。反とは布の大きさの単位で、1反は、やく11メートルの長さ。

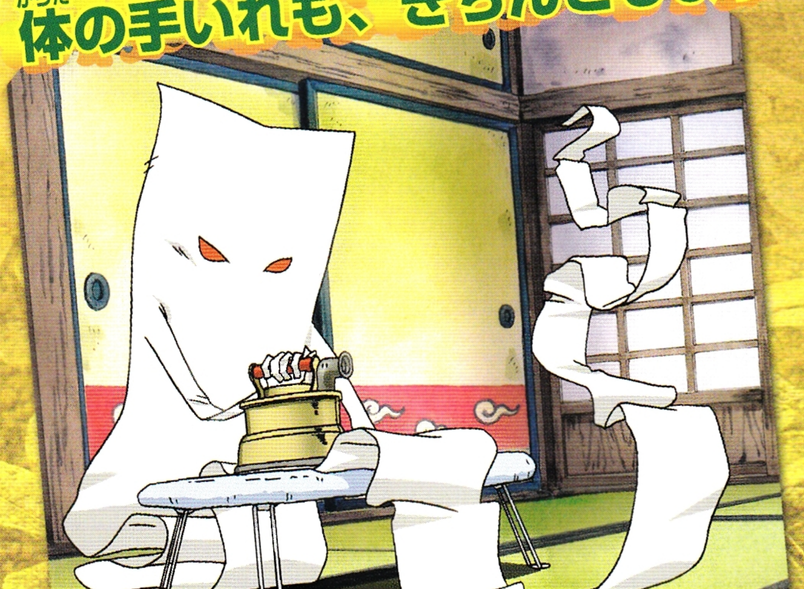


敵にまきついて、しめあげる



←体を敵にまきつけ、しめあげる。敵の目をふさぐこともある。

体の手いれも、きちんとします



➚水にぬれると、体が重くなって、うまくとべなくなる。アイロンをかけて、体をきれいにするぞ。

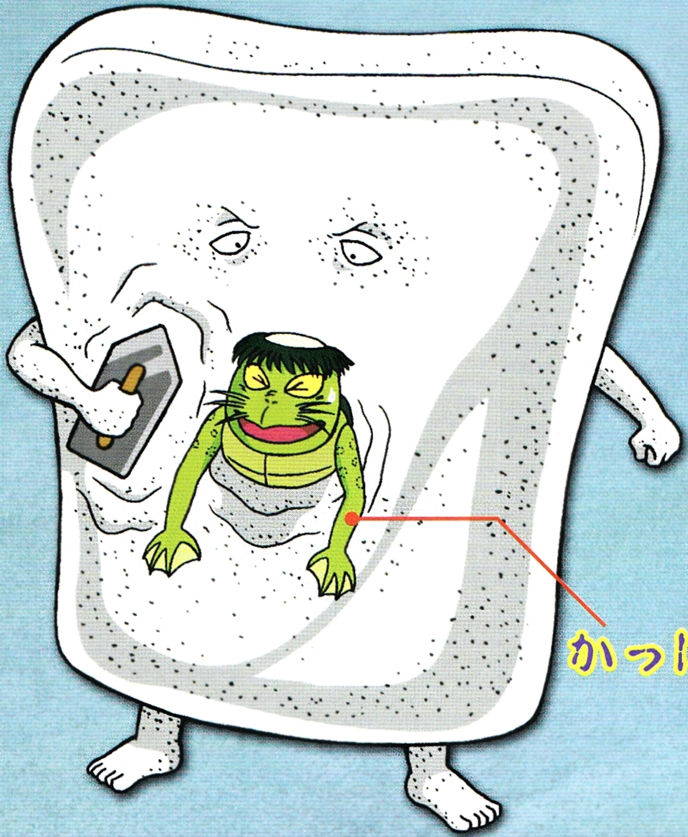
なかまをのせて、偵察だ



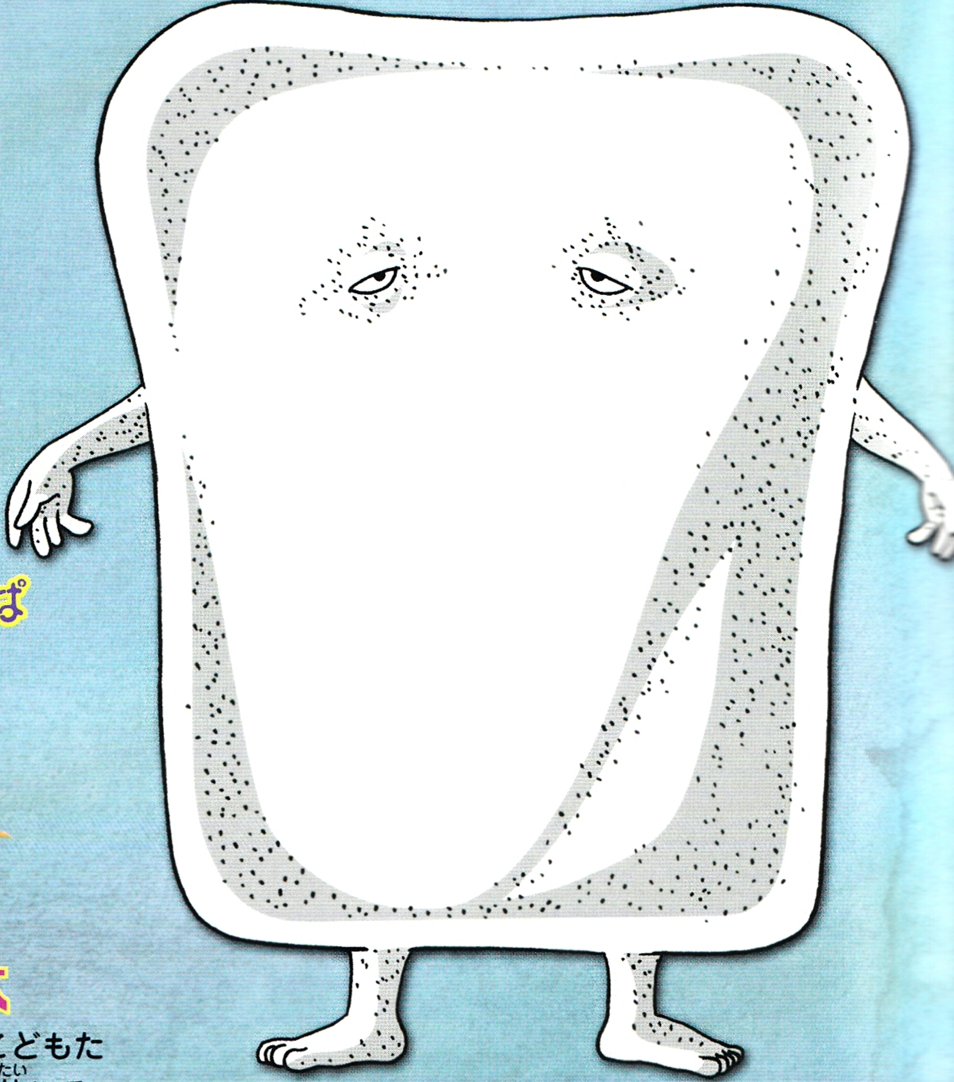
↑なかまをのせて、はこんだり、敵のようすを空からさぐったりする。空中での戦いなら、おまかせだ。

気はやさしくて、力もち
ぬりかべ

敵を体にぬりこめる

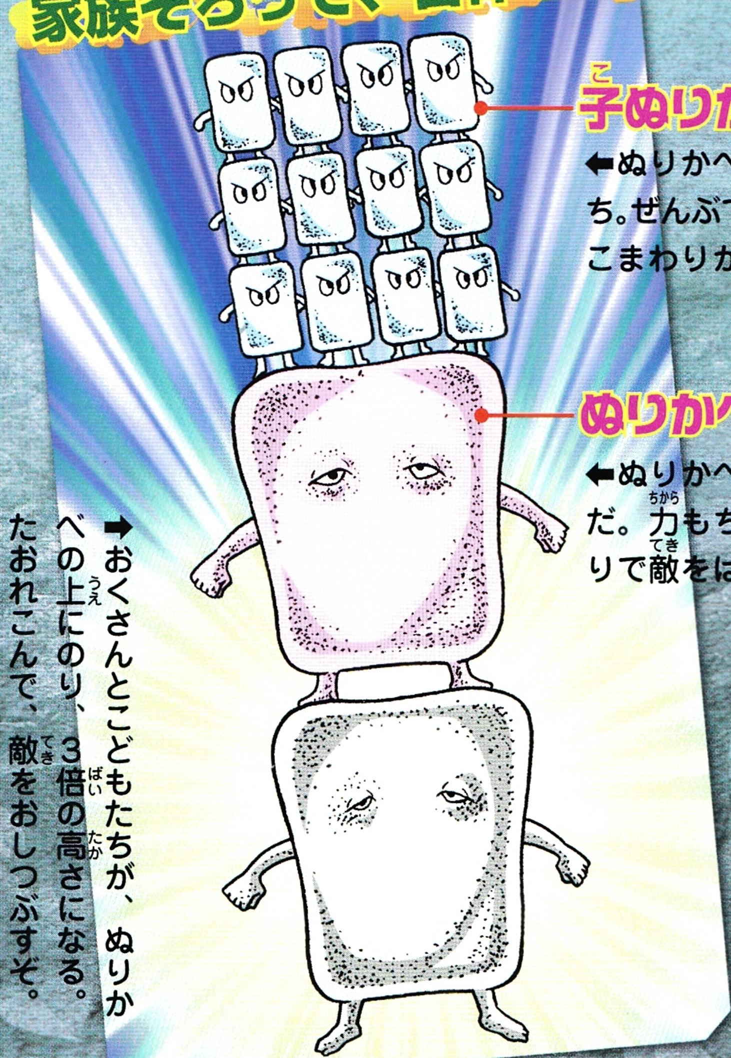


➡左官道具のこてをつかって、つかまえた敵を体の中にぬりこめてしまう。これは強力だ。



⬆かべのような巨大な体で、敵の行く手をふさいだり、おしつぶしたりする。さらに巨大化するぞ。

家族そろって、合体こうげき



子ぬりかべ

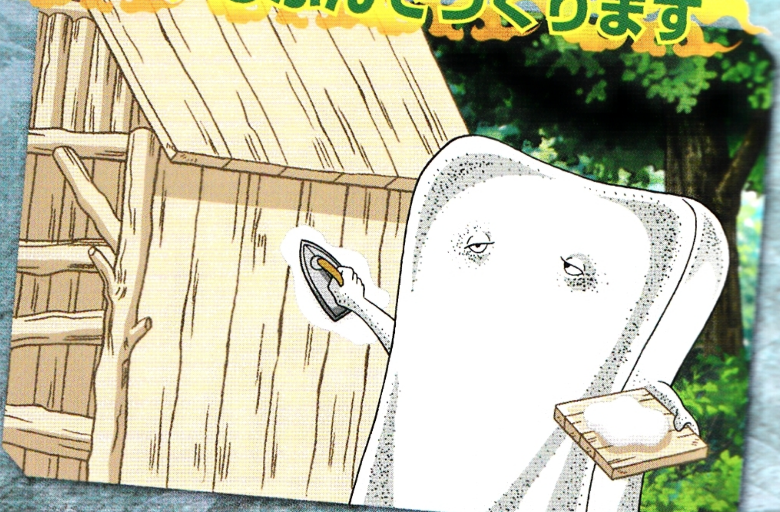
⬅ぬりかべのこどもたち。ぜんぶで12体いる。こまわりがきくよ。

ぬりかべ女房

⬅ぬりかべのおくさんだ。力もちで、体あたりで敵をはねとばす。

➡おくさんとこどもたちが、ぬりかべの上にのり、3倍の高さになる。たおれこんで、敵をおしつぶすぞ。

家も、じぶんでつくります

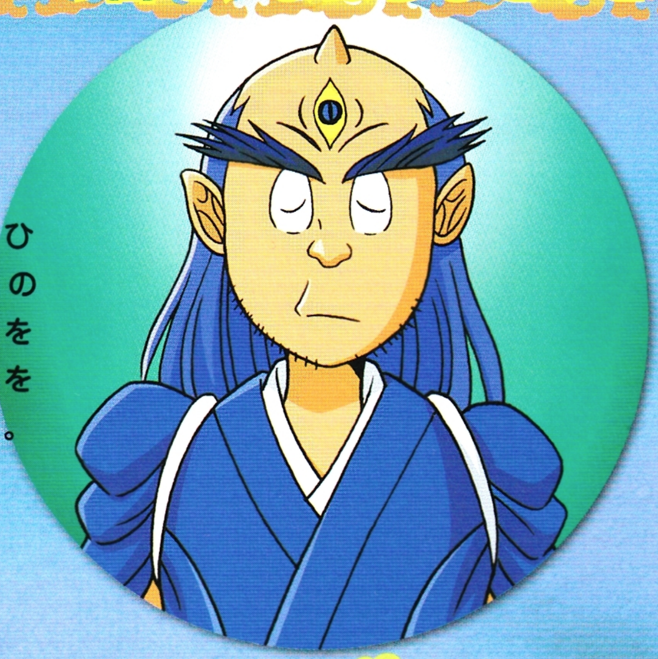


⬆おくさんやこどもたちといっしょにくらすために、妖怪横丁のあき地に大きな家をつくります。

鬼太郎の兄貴分

蒼坊主

第３の目で、まぼろしをみせる

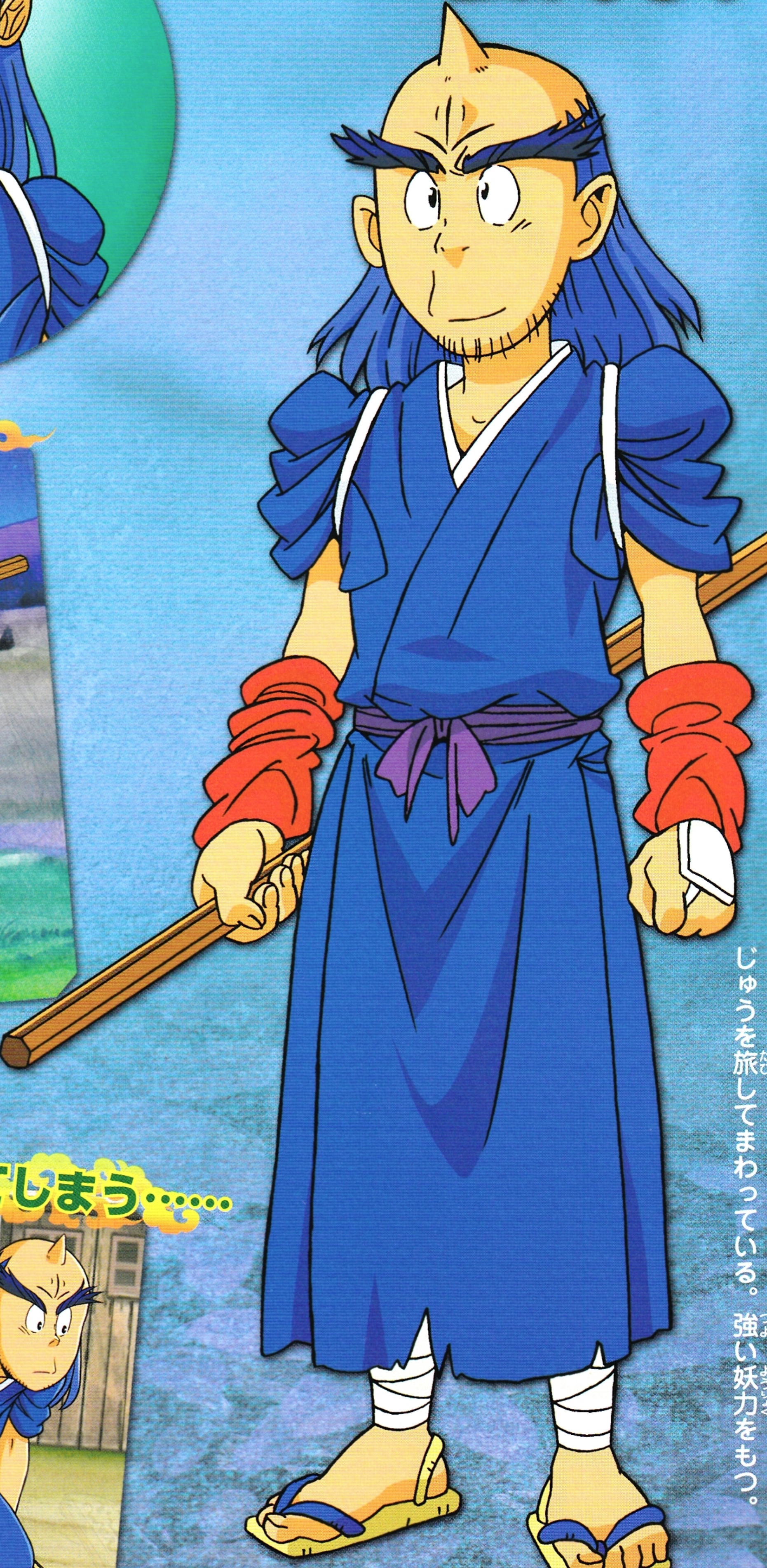


➡両目をとじると、ひたいにかくれた第３の目がひらく。その目をみた者に、まぼろしをみせて、まどわせる。

つえで、敵をたたきのめす



⬈いつももちあるいているつえを、剣のようにふるって、敵をうちのめす。



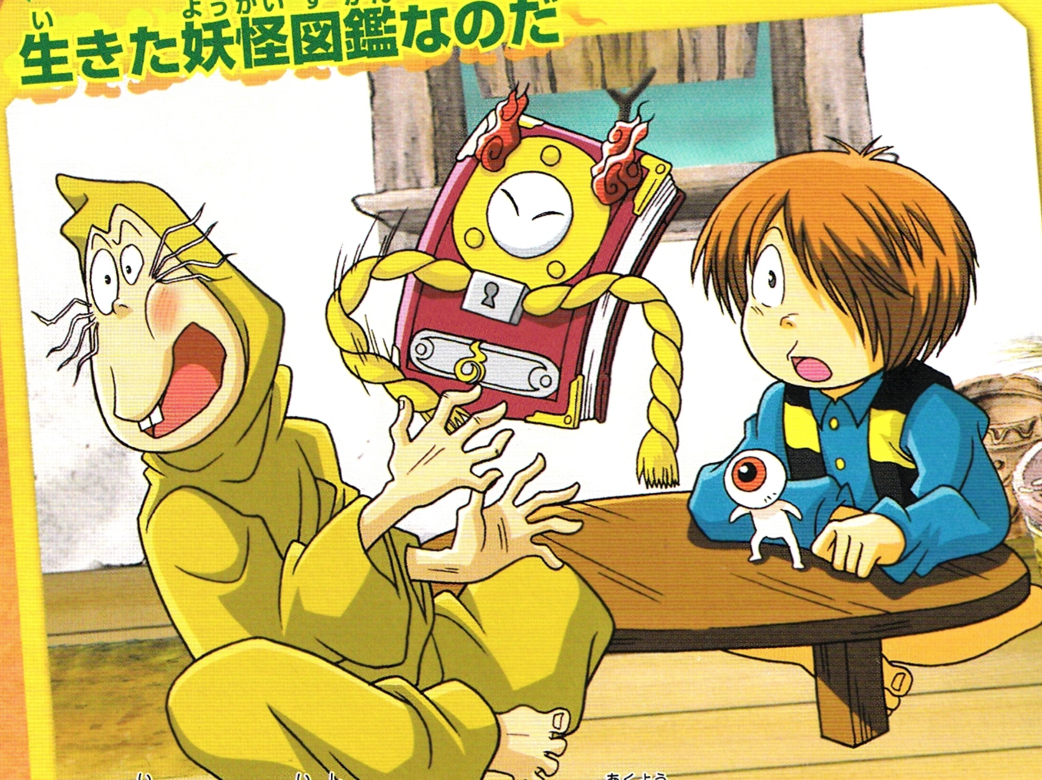
⬅封印された妖怪たちをチェックするため、日本じゅうを旅してまわっている。強い妖力をもつ。

すぐに、まいごになってしまう……



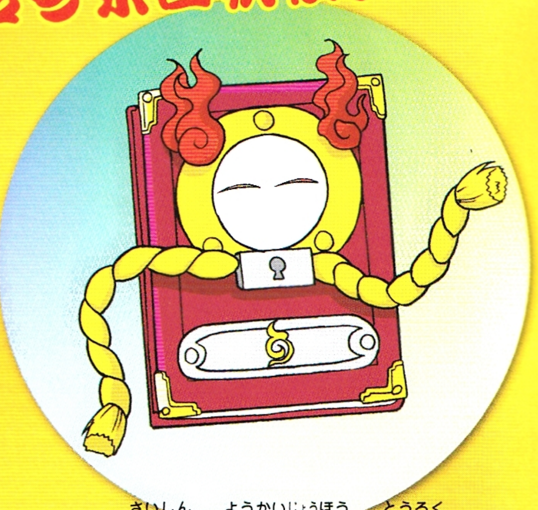
➡日本じゅうを旅しなければならないのに、方向おんちで、道にまよってばかり。こまったなあ。

生きた妖怪図鑑なのだ



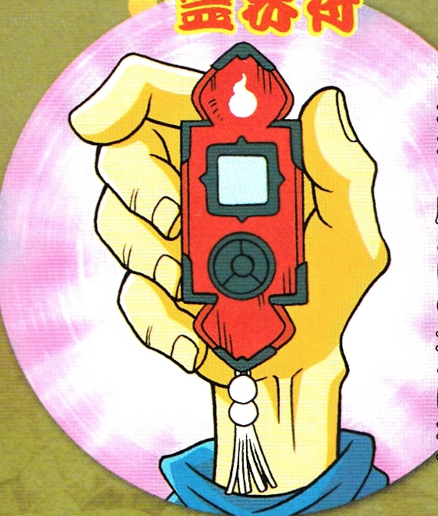
⬆生きていて意思をもち、じぶんを悪用しようとたくらむ者が手をのばすと、なぐりつける。

飛騨の天狗たちからのおくりもの
古今東西妖怪大図鑑



⬆最新の妖怪情報を登録。新しい妖怪があらわれると自動的に追加される。

鬼太郎たちの旅のおまもり
霊界符



←ゆうれい族につたわる、おまもり。魔よけの鏡のかけらがつかわれ、魔よけの光をはなつ。

バケローは妖怪横丁でくらしている



←人間の少年の携帯電話になっていた。百目との戦いでこわれたが、鬼太郎たちに命をすくわれた。

鬼太郎の家に電話することができる



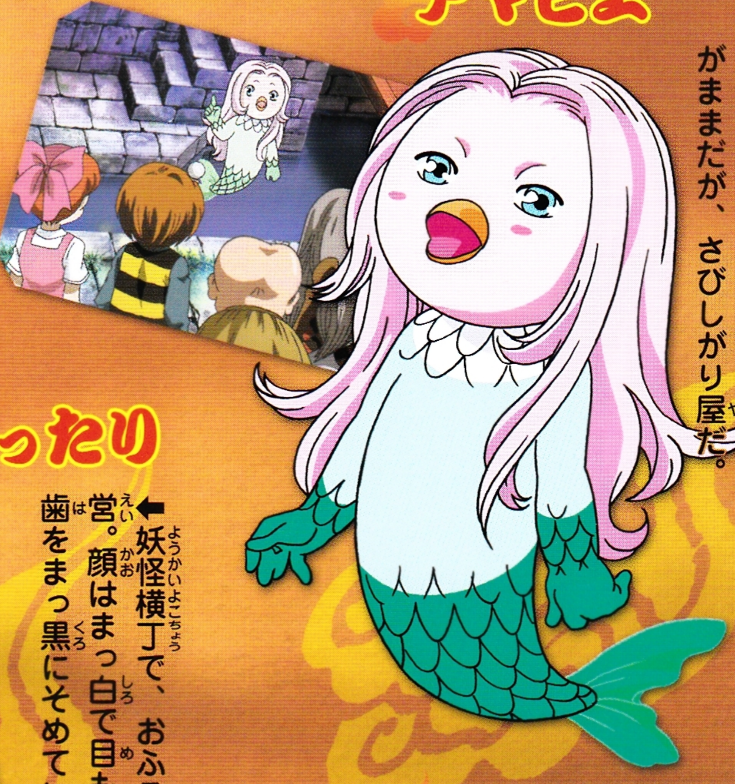
➡鬼太郎の家の電話は、妖力をもつ者にしかつながらない。番号ボタンがダイヤル式に変形する。

百目のつえのたましいが、のりうつった
携帯妖怪バケロー



←鬼太郎との戦いでこわれた百目のつえのたましいが、携帯電話にのりうつったのだ。

アマビエ



⬅熊本県から妖怪横丁にやってきた。予言とうらないがとくい。わがままだが、さびしがり屋だ。

ろくろ首



⬅首を長くのばして、人をおどろかせる。ネコ娘となかよしで、人間のボーイフレンドがいる。

お歯黒べったり



⬅妖怪横丁で、おふろ屋さんを経営。顔はまっ白で目も鼻もないが、歯をまっ黒にそめている。

かわうそ



⬅およぐのがとくい。口から水をふきだして、敵をこうげきする。アマビエに、こきつかわれる。

夜行さん



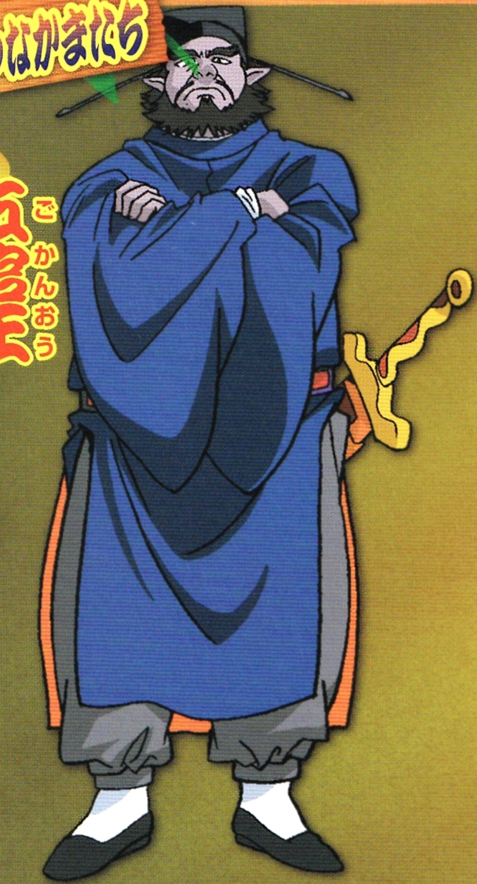
➡妖怪自動車を発明した、妖怪世界の発明王。妖怪横丁に研究所をもち、妖怪たちの研究をしている。

呼子



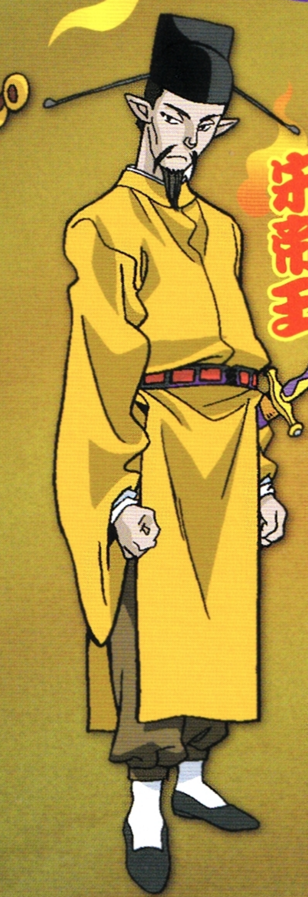
⬅もともとは山の中にいて、こだまをかえす妖怪。道案内がとくいで、まいごになった蒼坊主をたすける。

地獄



五官王

⬆えんま大王につかえる部下。地獄では、宋帝王とともに、えんま大王のすぐ下の地位にいる。



宋帝王

⬅えんま大王の部下。五官王とともに、えんま大王をささえる。強大な力をもち、地獄をまもる。



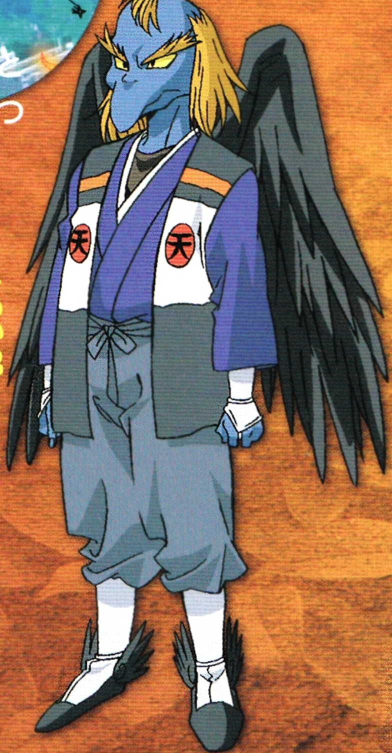
えんま大王

⬅地獄を支配する大王。無敵の力と権力をもち、地獄におちた人間たちをさばく。

妖怪大裁判所



⬆羽手裏剣をとばして、敵につきさす。



黒鴉

➡強い力をもつ、天狗ポリスのエース。悪い妖怪たちをおいかけ、鬼太郎の戦いをたすける。



カラス天狗

⬈飛騨の妖怪刑務所をまもる天狗ポリス。大天狗の命令をうけて、罪をおかした妖怪をつかまえる。



大天狗

⬅妖怪大裁判所の裁判長。飛騨の妖怪刑務所の所長でもある。手にもった葉で風をおこす。

毎日がおまつりだ
妖怪横丁大パニック

けんかをしたりもするけど、妖怪たちが、なかよくくらしているよ。



⬅妖怪たちだけがすんでいる、ふしぎな町だ。ふつうの人間には、みることも、はいることもできない。

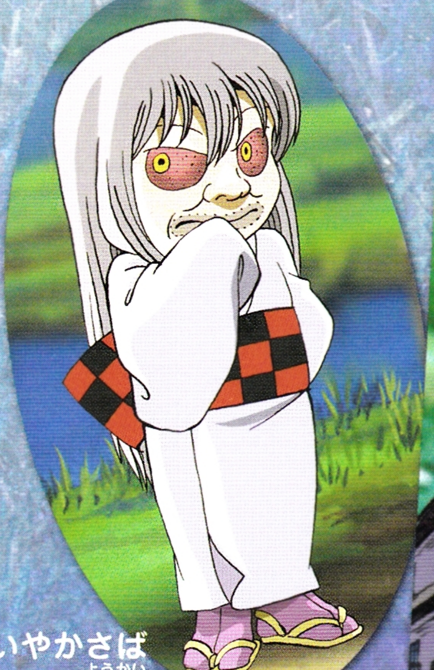
妖怪たちが、なかよくくらしている



➡おぼんの上にのせたとうふを、いつももっている。

⬅いたずらが大すき。一本足で、ぴょんぴょんとびはねる。

家賃のとりたては、とてもきびしい妖怪アパート





➡子泣きじじいやかさばけなど、おなじみの妖怪たちがすんでいる。大家さんは砂かけばばあだ。

白山坊の見せ物小屋

白山坊は、妖怪横丁で見せ物小屋をひらいている。なかなか、客があつまらなくて……。

人間のまんざいコンビが出演



⬅白山坊とのけいやくで、たましいをとられることになったタロウズ。妖怪たちをわらわせたら、ゆるしてもらえることになったのだが……。

タロウズ

⬅人間のまんざいコンビ。白山坊とけいやくして、人気者になった。

白山坊

⬈古ぎつねの妖怪。人間のねがいをかなえ、そのかわりに、たましいをうばう。

人間世界で、おばけやしきを開店



ばけぞうり

➡ぞうりの妖怪。目からはなつ光線で、はきものを巨大にしたり、あやつったりする。

⬆ばけぞうりも出演するが、はきものをだいじにしない人間たちにいかり、あばれだす。たいへんだー。

妖怪横丁が太古の世界に！

鬼太郎たちが恐竜に変身



毛羽毛現

➘目から緑色の光をはなち、鬼太郎たちを恐竜にかえる。

井戸仙人

⬉妖怪医学の知識をもつ。薬をつくり、鬼太郎たちをもとにもどす。

➡妖怪横丁を太古の世界にもどそうとする毛羽毛現が、鬼太郎たちを恐竜にかえてしまった。大パニックだ。

鬼太郎の家が妖怪に！

ゲゲゲハウスの妖怪たいじ



➡ぞうのように長い鼻で、電気をすいとって大きくなる。

⬅土ころびに体内電気をすいとられて、鬼太郎はひからびてしまった。井戸仙人の薬で妖怪になったゲゲゲハウスが、鬼太郎のわざでたたかう。

妖怪横丁大パニック

日本じゅうの妖怪たちが集合

夜の墓場で運動会



アカマタ

⬅前回優勝の南チームのリーダー。口から粘液をはき、敵の動きをとめる。

⬅10年に一度おこなわれる運動会。雨をふらせた雨ふりこぞうも参加して、熱戦をくりひろげる。

雨ふりこぞう

➡こどもの妖怪。手にもったちょうちんをふり、雨をふらせる。

町内旅行でハワイアンセンターに

マヒマヒ・オン・ステージ



マヒマヒ

↙ハワイからきた死神。ファイアーダンスをおどり、たましいをとる。

➡ハワイアンセンターでマヒマヒのショーをみた鬼太郎たちは、たましいをうばわれてしまった。

骨太

⬅日本の死神の息子。たましいをあつめる。

悪い妖怪たちはゆるさない

鬼太郎バトル図鑑

悪い妖怪たちがいるかぎり、鬼太郎の戦いはおわらない。正義をまもるために、鬼太郎はたたかいつづける。

骨の妖怪 がしゃどくろ



←巨大な骨の妖怪。口から触手をのばして、人間の生気をすいとり、ミイラにする。

←よみがえったがしゃどくろが、つぎつぎに人間たちをミイラにしてしまう。鬼太郎が、げたパンチでたたきのめす。

妖怪ゆびきり 白山坊



➡霊毛ちゃんちゃんこで、白山坊をしめつけるぞ。

売れないまんざいコンビが、白山坊と妖怪ゆびきり。人気者にしてもらうが、たましいをとられそうになる。鬼太郎がたすけにむかう。

巨大な体でしめつける大百足



⬅封印されていた大百足がふっかつ。そのパワーに、鬼太郎もぬりかべも苦戦する。ぬりかべのおくさんとこどもたちが、かけつける。

⬅巨大な体をまきつけて、しめあげ、毒のきばでさす。

鬼太郎の体にのりうつった牛鬼



➡牛の角とクモの体をもつ。とりこまれた鬼太郎の顔が、ひたいにあらわれる。

➡鬼太郎の能力を手にいれた牛鬼は、かみの毛ばりをとばす。鬼太郎は火山にとびこみ、牛鬼をほろぼした。

ゲームずきの妖怪 しょうけら



➡本体はかくれていて、じぶんの影を妖力であやつる。

⬅しょうけらが学校に出現。寿命の玉をかけて、こどもたちにゲームで勝負をいどむ。鬼太郎が、たすけにむかう。

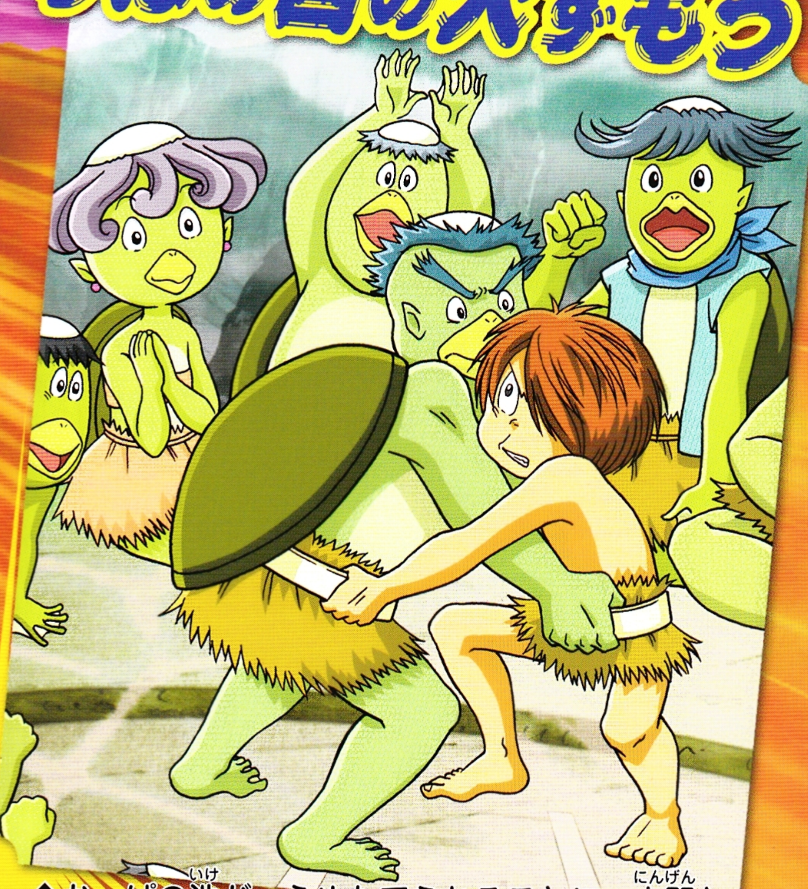
古い釜の妖怪 釜鳴り



➡巨大な釜をあやつり、なんでもすいこんで、生気をうばう。

⬆釜鳴りにすいこまれ、鬼太郎は、げたと霊毛ちゃんちゃんことかみの毛をうばわれる。

かっぱの国の大ずもう



⬆かっぱの池が、うめたてられることに。人間とたたかうか、ひっこしをするか、すもうの勝負できめることになる。鬼太郎もまきこまれて……。

ゆうれいスポットの妖怪

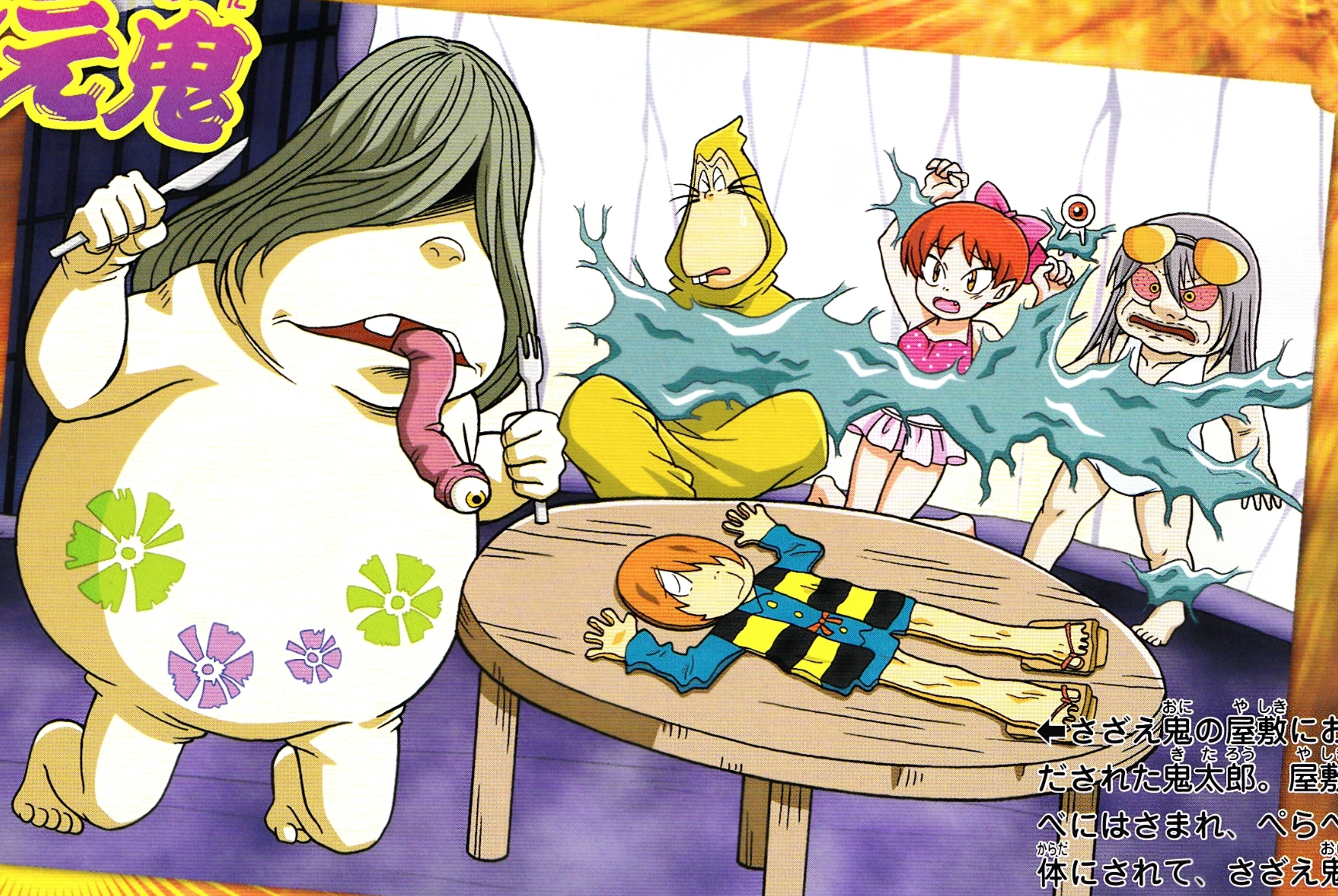


うわん
➡大きな声をだして人間をおどろかせるが、悪意はない。

黒坊主
⬅黒い煙にすがたをかえて、人間におそいかかる。

⬅ゆうれいスポットを見学にきた人間たちにおそいかかる黒坊主。鬼太郎もふみつけられるが、うわんがあらわれ、たすけてくれる。

鬼太郎をたべつくす さざえ鬼



➡海の底で300年生きのびたさざえが、妖怪になった。体の表面から粘液をだして、敵をはりつかせる。

⬅さざえ鬼の屋敷におびきだされた鬼太郎。屋敷のかべにはさまれ、ぺらぺらの体にされて、さざえ鬼にたべられてしまう。

くだけても再生する 狂骨



➡人に息をはきかけ、体を紙にかえて、紙ふぶきのようにとばす。

⬅小学校の修学旅行のバスガイドになって、京都にでかけたネコ娘。生徒たちのいたずらがもとで、狂骨が目をさます。

こままわしが大すき あまめはぎ



⬅あまめはぎと、こままわしで勝負だ。かさばけの上にのった鬼太郎がリモコンげたをとばして、あまめはぎの巨大ごまをはじきとばす。

➚きのこを頭にはやしている。こどもの足のうらの皮と、こままわしが大すきだ。

巨大な炎の鳥 松明丸



天狗が松明からつくる妖怪。体をもやしながら、空をとぶ。小さな松明丸があつまり、巨大なすがたに。

➡妖怪横丁で、れんぞく放火事件が発生。それは、悪い天狗がつくりだした松明丸のしわざだった。

かみの毛の妖怪 白鬼髪と黒鬼髪



黒鬼髪

➡まずしさのために、かみの毛を売った女たちのうらみが、生みだした妖怪。

白鬼髪

⬅かみの毛を売った女たちの悲しみのなみだが、妖怪になった。

➡巨大なはさみで、人間の女たちのかみをきる黒鬼髪。とめようとする鬼太郎の前に白鬼髪があらわれ、黒鬼髪におそいかかる。

みたものと同じ大きさになる
見越し入道



➡ひたいに第3の目をもち、その目でみたものと同じ高さまで大きくなる。

⬆ねずみ男に赤ちゃんをさらわれたと思いこみ、見越し入道がとりもどしにあらわれる。鬼太郎は誤解をとこうとするが……。

人間の声をぬすむ
一目入道



⬅水草で鬼太郎をしめつける一目入道。かわうそがあらわれ、鬼太郎をたすけだす。

➡頭のさらに目がついている。人間の声をぶきみな声にかえてしまう。

骨のダンス
骨女と舞首



骨女

➡手にもった骨をならしながらおどり、舞首をあやつる。

➡骨女とねずみ男がコンビをくみ、目をさました舞首をあやつる。鬼太郎はリモコンげたをとばし、骨をくだく。

舞首

⬆炎をはく首、風をふく首、雷をおとす首の3つの顔をもつ。

分身の術をつかう 百々爺



➡たくらみがばれ、にげようとする百々爺。鬼太郎のかみの毛やりが、分身をつらぬく。

⬆鼻からシャボン玉をだして、じぶんの分身をつくりだす。

髪の毛村の妖怪 髪様



⬅髪の毛村の祠の鏡の中にすんでいる。村のまもり神。

⬆村人たちからのささげ物がへり、妖力がなくなってきたため、鬼太郎の妖力をうばおうとする。鬼太郎は、体内電気で髪様を黒こげにする。

全身に目がある妖怪 百目



百目
⬅全身の目がとびだして、おそいかかる。2つの目から光線をはっしゃする。

隆
⬆バケローのもち主。さらわれたともだちをたすけようとする。

⬆封印がとけた百目は完全な体にもどるために、こどもたちをさらい、100この目をあつめようとする。

平安京の妖怪
ばけ灯籠



陰陽師

➡手にもった札を式神にかえる。妖怪たちをおそわせ、灯籠にかえてしまう。

鵺

⬈黒い雲におおわれ、そのすがたをみた者はいないといわれる。

ばけ灯籠

⬆古い灯籠の妖怪。雷のパワーをもち、陰陽師たちをあやつる。

⬆伝説の妖怪、鵺によばれた鬼太郎は1200年前の京都にタイムスリップ。ばけ灯籠をたおして、鵺をすくいだす。

赤子返りの術をつかう
姑獲鳥



➡赤ちゃんをさらったり、こどもを赤ちゃんにもどしたりする。

ねずみ男

⬅さらわれた赤ちゃんをとりもどせ。だが、姑獲鳥をおいかける鬼太郎は巣につれこまれ、赤ちゃんのようにされてしまった……。

歌をうたって雨をふらす
さらこぞう



⬅れんぞくして、さらをとばす。雨をふらせて、町を水びたしにする。

➡人間のバンドが、さらこぞうの歌を、じぶんたちのものとしてレコーディングした。おこったさらこぞうはバンドのメンバーをさらっていく。鬼太郎がたすけにむかう。

あるく吸血樹
樹木子



➡樹木子がこどもたちにおそいかかり、血をすう。枝をさされて下半身が黒くなった鬼太郎。蒼坊主のたすけをかりて、封印の札を樹木子の体におしこむ。

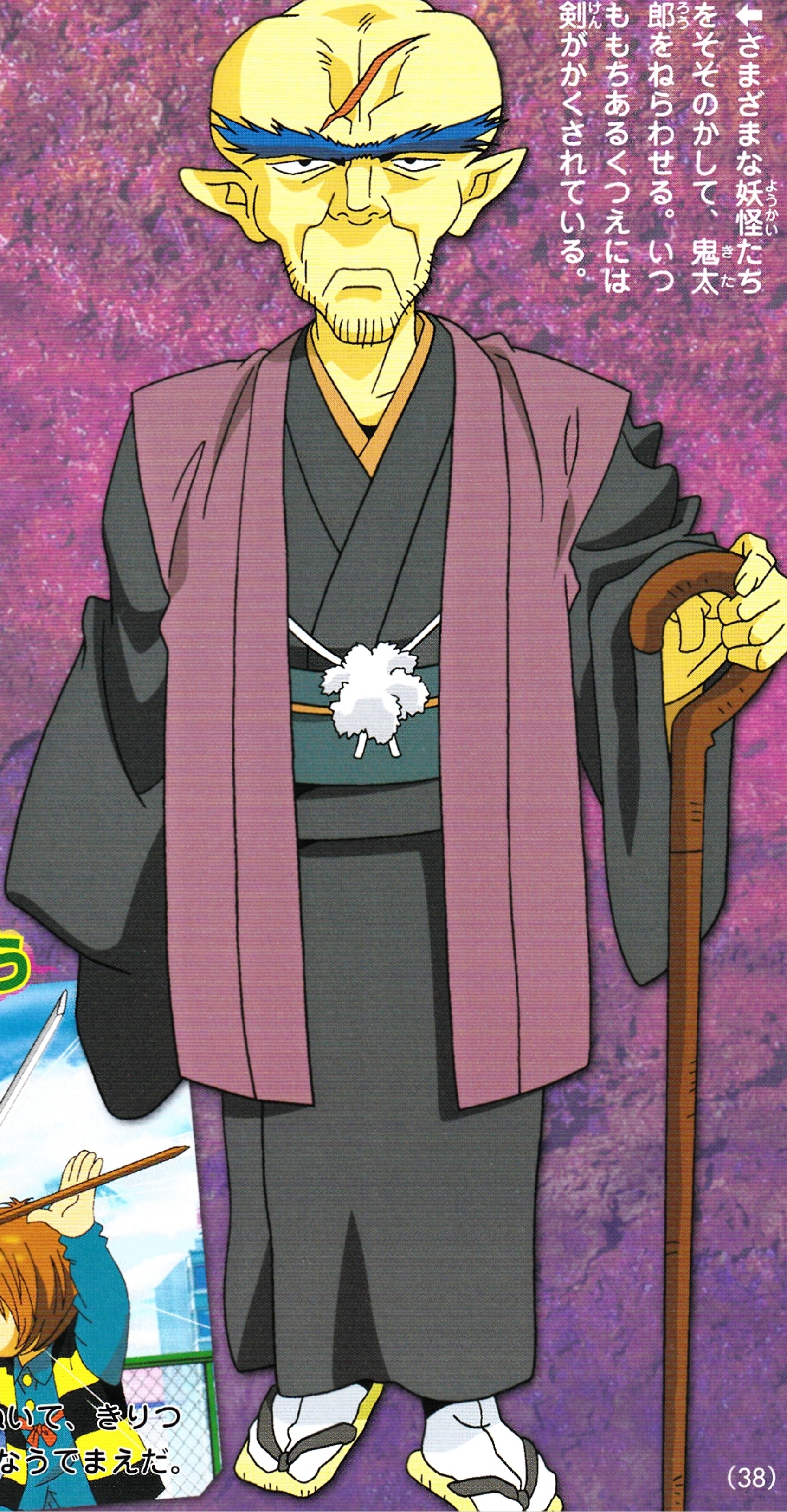
樹木子

⬉じぶんの実をたべた人間をおいかけ、体に枝をつきさして、血をすう。

ひょんのいんぼう

たくらむ、ぬらりひょん。人間たちに味方する鬼太郎をにくみ、たおそうとする。

日本の悪党妖怪の総大将
ぬらりひょん



⬅さまざまな妖怪たちをそそのかして、鬼太郎をねらわせる。いつももちあるくつえには剣がかくされている。

ひたいの傷は、鬼太郎につけられた



➡鬼太郎のかみの毛剣で、ひたいをきられたのだ。傷にさわるたびに、いかりがこみあげる。

ばくだんをなげつける



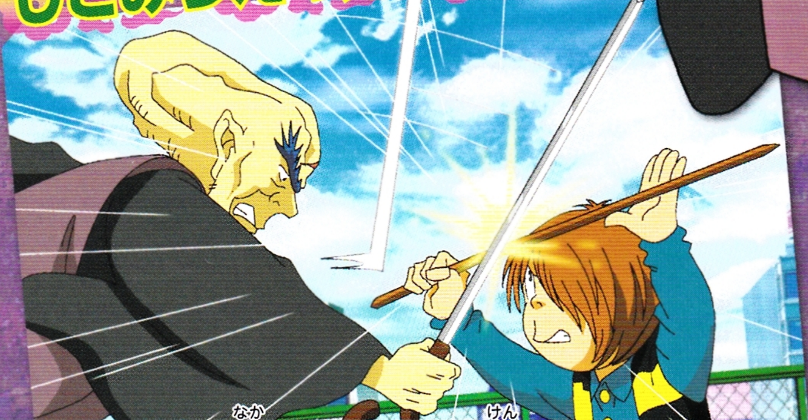
➡小さいが強力なばくだんを、ふところにかくしもっている。敵をこなごなにふきとばすぞ。

金属のつめ



↗するどいきれ味で、鉄のおりも、ばらばらに切断してしまう。

しこみづえの剣をつかう



つえの中におさめられた剣をぬいて、きりつける。動きもすばやく、そうとうなうでまえだ。

鬼太郎暗殺計画 ぬらり

ぬらりひょんの手下たち

妖怪世界と人間世界のせいふくを

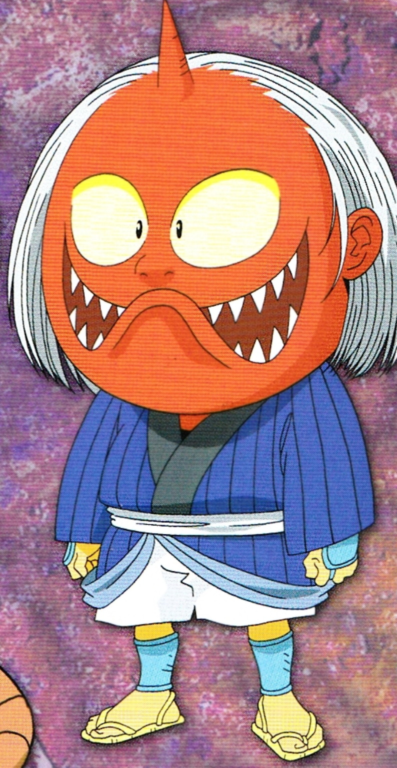
旧鼠

➡ひっかいたり、かみついたりして、敵を毒で苦しめる。ずるがしこい。



朱の盤

⬅赤いおぼんのような大きな顔。頭に角が1本はえている。おまぬけだ。

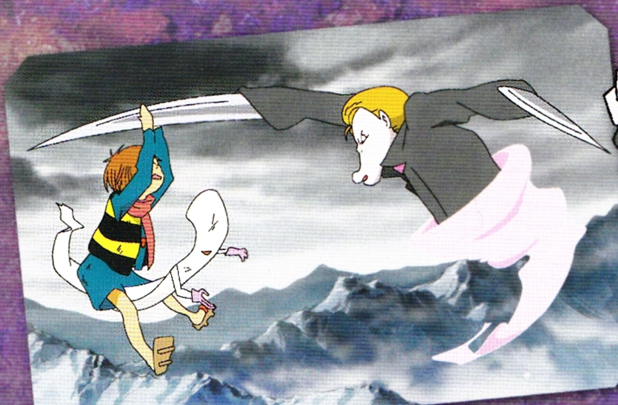


かに坊主



⬆かたいこうらで、こうげきをはねかえし、はさみで敵をきる。

かまいたち





➡超高速で空をとび、両うでをかまにかえて、敵をきりさく。

蛇骨ばばあ



↗大きなへびを体にまきつけている。なかまのまとめ役だ。

して、鬼太郎をおそわせる

たくみなことばで、心をまどわせて、妖怪たちをじぶんの思いどおりにあやつる。

鬼太郎暗殺計画 その1

海の妖怪 海座頭



海座頭

➡琵琶をかきならし、音をきいた者に、まぼろしをみせる。

舟ゆうれい

⬆ひしゃくで海水をすくい、船をしずめてしまう。

⬅海座頭が舟ゆうれいたちをあやつり、こどもたちをさらわせる。たすけにきた鬼太郎にも、おそいかかる。

つるべ火

小さな炎の妖怪。雪女にこおらされた。

鬼太郎暗殺計画 その2

つめたい息でこおらせる 雪女



雪女

➡全身から冷気をはなつ。つめたい息をはいて、すべてのものをこおりつかせる。

⬅雪女があらわれ、人間となかよくする妖怪たちをおそいはじめる。鬼太郎も氷づけにされてしまった。

ぬらりひょんのけんぼう

妖怪たちをそそのか

ぬらりひょんの特技は、妖怪たちのいかりや弱みにつけこむことだ。

鬼太郎暗殺計画 その3
ぬらりひょん一家、出陣



⬅なかまをあつめて、鬼太郎をしゅうげき。霊毛ちゃんちゃんこをうばい、鬼太郎をコンクリートづめにした。

鬼太郎暗殺計画 その4
すべてをやきつくす 火とり魔



➡巨大化した火とり魔が炎をふきつける。霊毛ちゃんちゃんこで、炎をふせぐ鬼太郎だが、火とり魔の体の中にすいこまれてしまう。

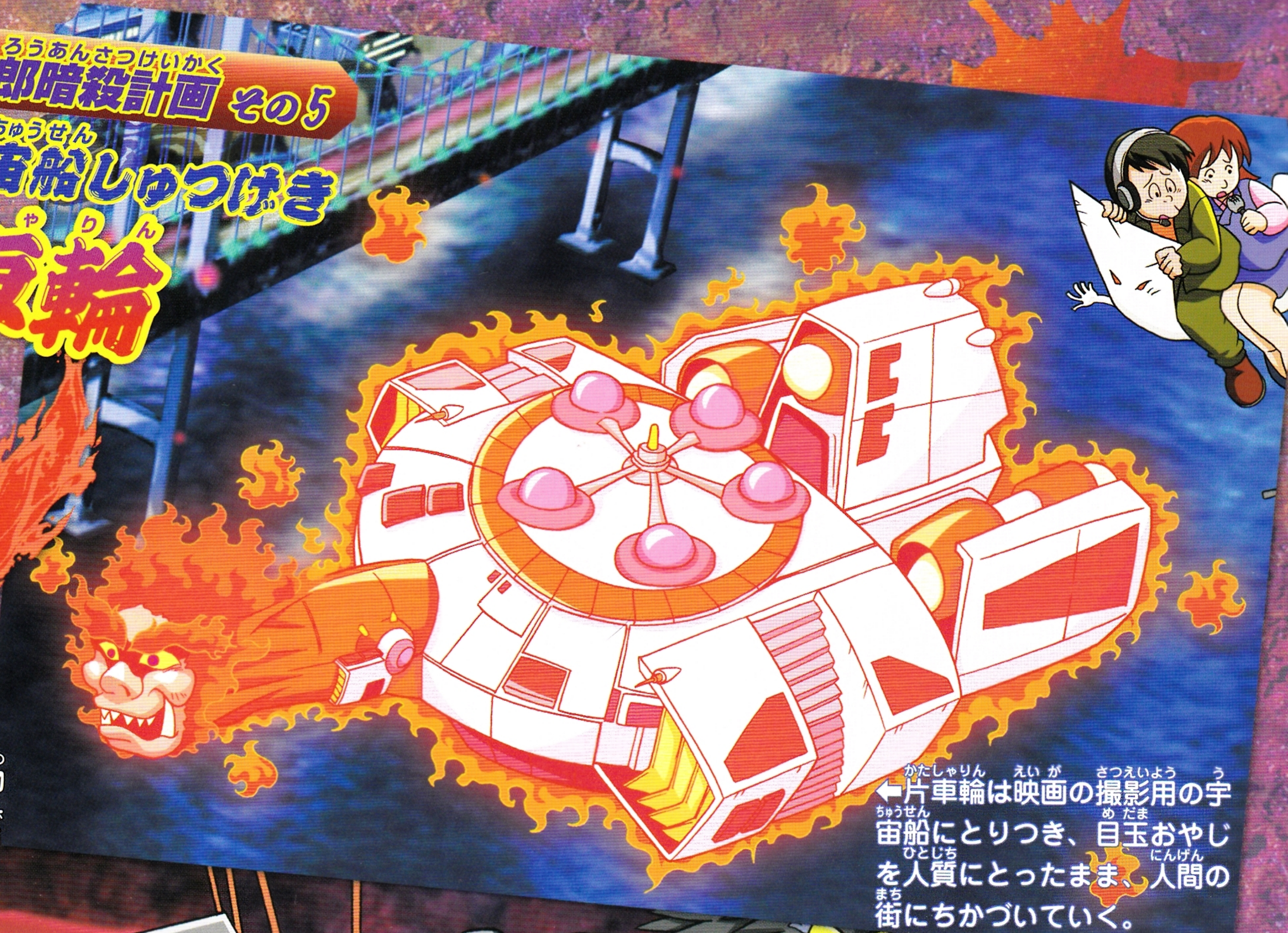
火とり魔

⬅たばこの火や街灯などの熱エネルギーをすいこんで巨大化する。

鬼太郎暗殺計画 その5

妖怪宇宙船しゅつげき

片車輪

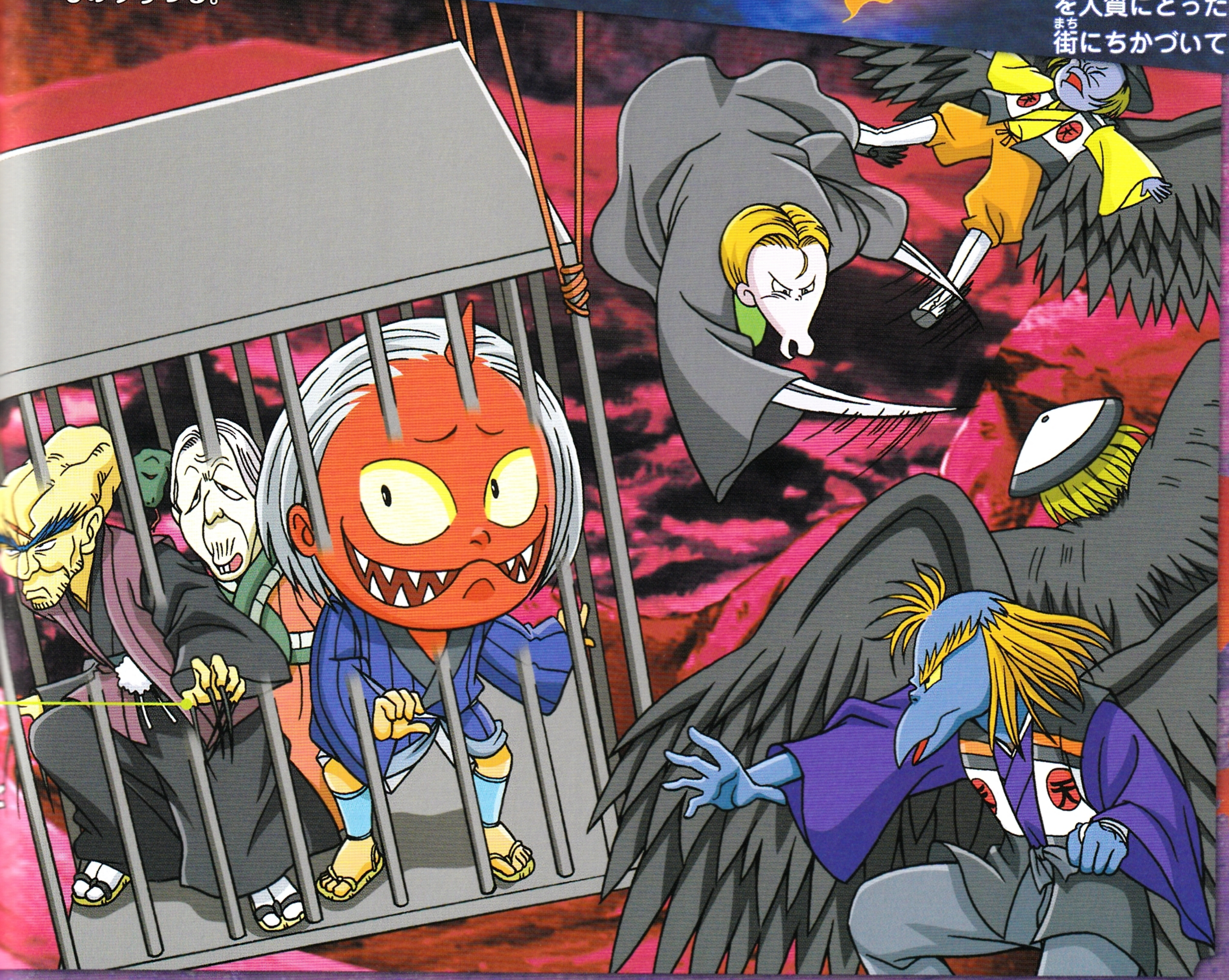




片車輪

↗回転するもの、車輪のある乗り物になら、なんにでものりうつる。

←片車輪は映画の撮影用の宇宙船にとりつき、目玉おやじを人質にとったまま、人間の街にちかづいていく。



ぬらりひょんのいんぼう

鬼太郎暗殺計画 その7

妖怪城の主 たんたん坊



←たんたん坊の妖怪城が出現。妖怪城を手にいれるために、ぬらりひょんが封印をといたのだ。たんたん坊は鬼太郎におそいかかる。

⬆妖怪城の主人。大きな顔だけの妖怪。口からつばをはき、敵をつつんで、ちっそくさせる。

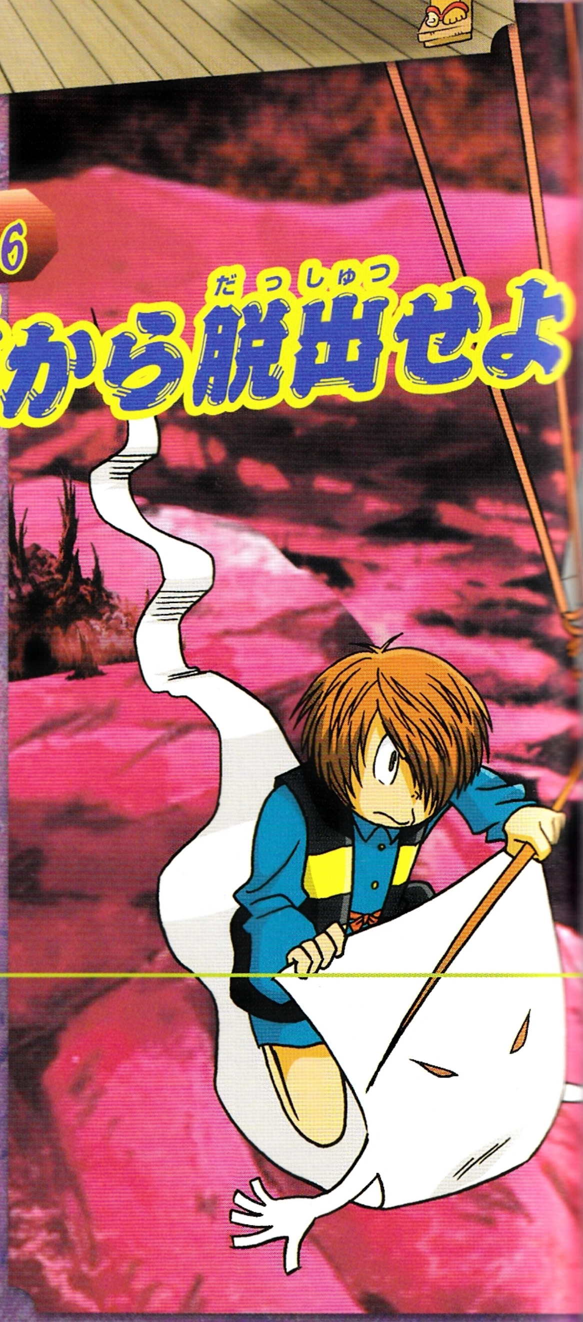
鬼太郎暗殺計画 その6

妖怪刑務所から脱出せよ

金属のつめのひみつ



⬆刑務所の牢のかべの岩をたべ、岩にふくまれた銀を体にとりこんだのだ。



➡妖怪刑務所から処刑場にはこばれる、ぬらりひょんたち。護衛する鬼太郎たちの前に、かまいたちがあらわれ、ぬらりひょんの脱走をたすける。

中国妖怪 チー

かえてしまう。鬼太郎も着物にされるが、かわうその体をかりて、はんげきする。



井戸仙人

⬅魔法の香をたく。けむりが着物にすいこまれ、鬼太郎は意識をとりもどす。

アマビエ

⬅かわうそとともに虎男を追跡。チーの船をみつけた。

かわうそ

↖鬼太郎の妖力をかりて、水をはきながら、体内電気をはなつ。足もとの魔法陣をはかいし、虎男たちを感電させる。

日本以外の国の妖怪も出現

鬼太郎を着物にかえた

中国妖怪チーが日本に侵入。虎男たちに命じて、妖怪たちを、つぎつぎに反物に



中国妖怪チー

➡世界じゅうの妖怪を反物にして、あつめている。ミイラの術で、包帯を手からはなち、西洋妖怪術で、かわうその足もとに魔法陣をひらき、しびれさせる。

虎男

➡チーの手下たち。妖怪たちを反物にかえ、チーにささげる。

虎男

➡反物を着物にしたててきると、その妖怪がもつ力をつかうことができる。

虎男たちが妖怪を反物にかえる……！

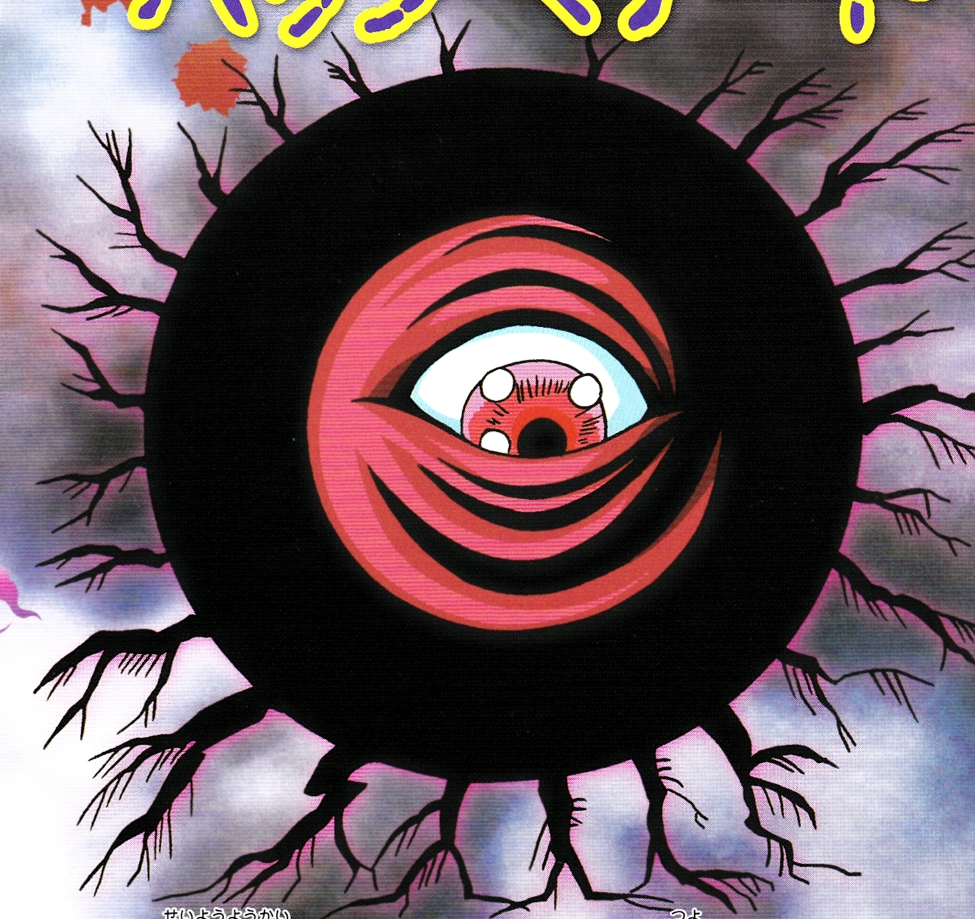


⬆ふしぎな力をもつ２本の如意棒で妖怪をはさんで、反物にしてしまう。

妖怪軍団の侵略

だが、その目的は日本せいふくではなく、地獄の力を手にいれることだった……！

西洋妖怪の大統領 バックベアード



⬆西洋妖怪たちをまとめるボス。その強さはけたはずれで、最強最悪と、みんなからおそれられている。

にらみつけるだけで、敵を金しばりにする



⬅巨大な目をみただけで、人間も妖怪も金しばりにあったように、体がうごかなくなる。

触手でとらえて、しめつける



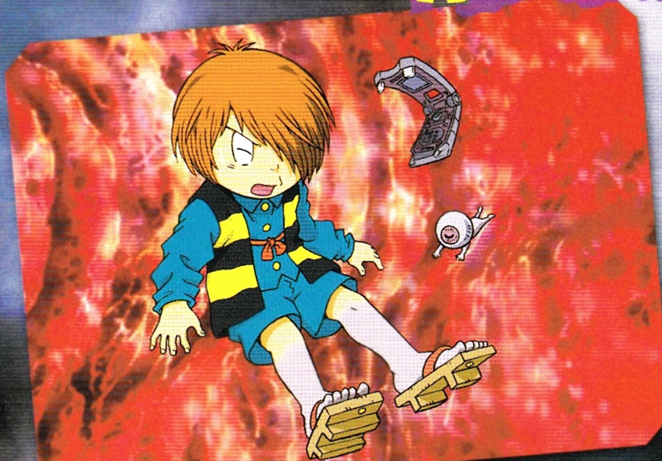
⬅すごい力でしめあげたり、触手の先をナイフのようにとがらせて、つきさしたりする。

空間を自由に移動することができる



⬅異空間を移動して、現実世界のどんな場所にでもあらわれるが、長い時間は活動できない。

体内にとじこめて、毒で苦しめる



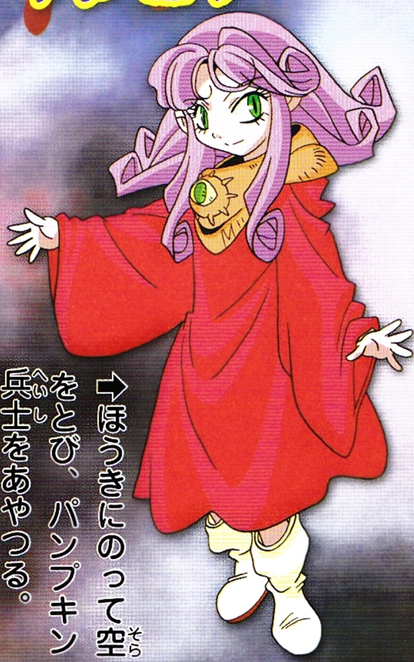
⬅触手でとらえた敵を、体の中にひきこむ。体内にとじこめて、毒でとどめをさす。

日本妖怪絶滅指令 西洋

バックベアードが西洋妖怪たちに指令をだして、鬼太郎たちをしゅうげきさせる。

バックベアードの部下たち

魔女 ザンビア



↑ほうきにのって空をとび、パンプキン兵士をあやつる。

不死身の怪物 フランケン



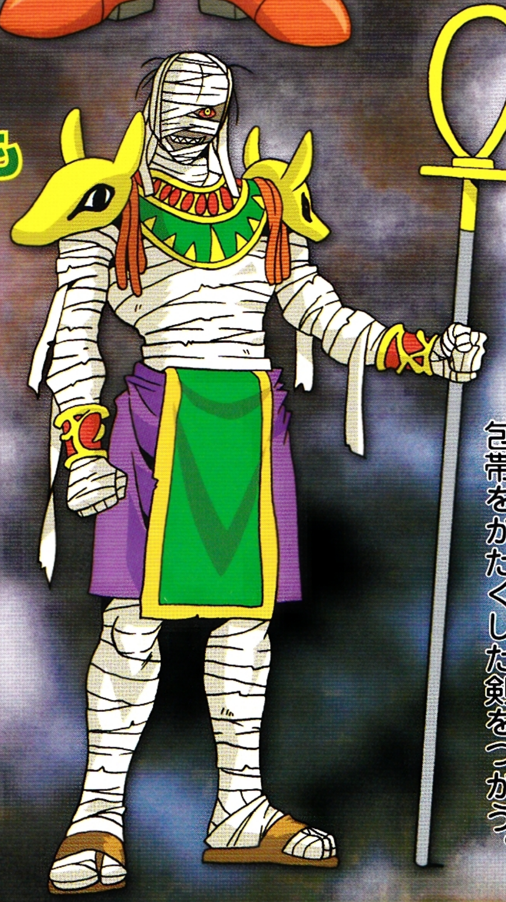
↑すさまじいパワーであばれまわり、敵をたたきふせる。

吸血鬼 ドラキュラ三世



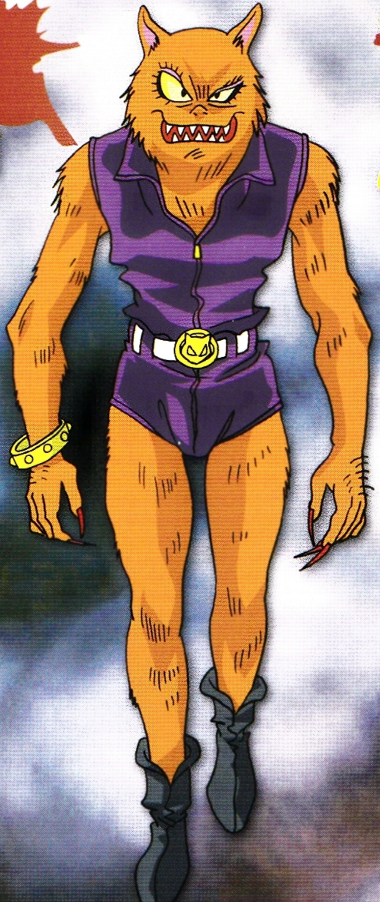
↑吸血鬼一族の3代め。ちょっときざだが、若い妖怪たちをまとめる。

ミイラ男 バルモンド



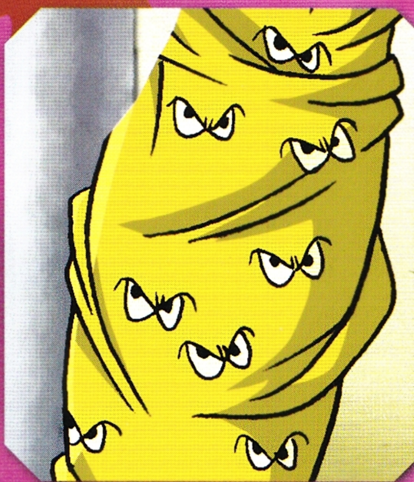
↑エジプトの妖怪王家の子孫。包帯をかたくした剣をつかう。

おおかみ男 ワイルド



↑おしゃれが大すき。きょうぼうな魔犬たちをあやつる。

日本妖怪、目目連もあやつられた



↑日本からドイツににげていたが、鬼太郎につかまった。

鬼界ヶ島の決戦

日本の南端にある鬼界ヶ島に、西洋妖怪軍団が襲来。島にかくされた秘宝、地獄の鍵を手にいれようとする。だが、地獄の鍵は島の妖怪、ミウから鬼太郎の手に。地獄の鍵をひらいた鬼太郎は、地獄の究極奥義、獄炎乱舞で西洋妖怪軍団をやきはらう。



日本侵略No.1 日本妖怪軍団VS西洋妖怪軍団

日本侵略No.2 西洋の吸血鬼妖怪
ピーとモンロー

ピー ⬇さかだちをしたイグアナのようなすがた。あまり強くない。

モンロー ↘ピーのおくさん。人間や妖怪たちの生気をすいとる。



⬆ピーとモンローは、ミステリートレインの旅にさんかした鬼太郎たちの生気をすいとり、人形にかえてしまう。

日本侵略No.3 吸血鬼のエリート
ジョニー



⬆ゆうめいになるために、世界じゅうの大臣の血をねらう。ギターの音を脳にひびかせて、思いどおりに敵をあやつる。

パンプキン兵士

➡ぼろきれを体にまとい、頭はかぼちゃだ。集団で、たたかう。



妖女ゴーゴン



子泣きじじいのはんげき

←石にされるまえに、じぶんから石になり、ゴーゴンに体あたりする。

大ピンチ！ 鬼太郎たちも石にされてしまった

←かみの毛剣にまきついた、へびの目をみたため、かみの毛と足が石になってしまった。

日本にひそむゴーゴンからレストランにしょうたいされた鬼太郎たち。ゴーゴンは、おそるべき妖力で鬼太郎たちを石にかえてしまう。

西洋妖怪軍団の侵略

日本侵略 No.4

目をみた者すべてを石にかえる



妖女ゴーゴン

➡へびになった、かみの毛を敵にとばす。ゴーゴンやへびの目をみた者たちを石にかえてしまう。

初代ドラキュラ伯爵



死んだ人間たちが、つぎつぎに生きかえるという事件が発生。西洋妖怪軍団の侵略をうけて、地獄に異変がおこったのだ。かけつけた鬼太郎の前に、伝説の吸血鬼がたちはだかる。

▲地獄の鍵をひらき、地獄の究極奥義、武頼針を召喚。銀色にかがやく鋼の力で、敵をきりさく。

日本侵略 No.5

血の池地獄の対決 伝説の西洋妖怪



本物の宋帝王は……！

↗数十年まえに侵入したドラキュラ伯爵の手で、血の池地獄の底にとじこめられていた。

初代ドラキュラ伯爵

➡すべての吸血鬼の頂点にたつ妖怪。不死身の肉体をもち、つえを剣にかえてたたかう。宋帝王にばけていた。

●つぎつぎにおそいかかってくる西洋妖怪や中国妖怪たち。鬼太郎をたすける妖怪四十七士も登場。一大決戦がはじまる。

妖怪世界で、平和にくらす鬼太郎だったが……



➡おどったり、お茶をのんだりして、鬼太郎はのんびりとくらしていた。

妖怪ポストに、たすけをもとめる手紙がとどく



➡ねずみ男は、鬼太郎を人間のこどものところにつれていく。

鬼太郎となかまたちが、たちあがる





⬆人間世界に出現した悪い妖怪たちは、妖怪石と関係があるらしい。鬼太郎たちはしらべはじめる。



妖怪石をまもるため、鬼太郎が邪悪な妖怪たちにたちむかう

ストーリー

妖怪ポストに、人間のこどもから、ぶきみな妖怪たちがあらわれたという手紙がとどく。そのころ、妖怪世界でも大事件がおきていた。封印されていた妖怪石が、きえてしまったのだ。強い魔力をもつ妖怪石をめぐって、人間世界と妖怪世界をまきこんだ戦いがはじまる。

実写版映画 第1弾

ゲゲゲの鬼太郎

だが、鬼太郎に妖怪大裁判所からのよびだしが……！



⬆鬼太郎の裁判がはじまる。無実の罪をきせられそうになり、鬼太郎はにげだす。

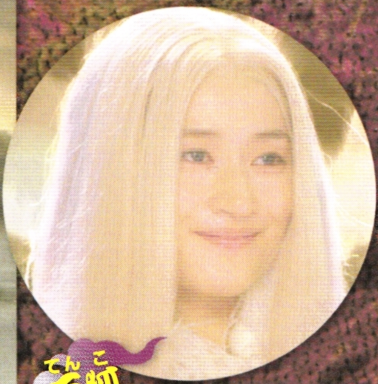


⬆天狗ポリスたちが、鬼太郎を大天狗のもとにつれていく。妖怪石をぬすんだ犯人とうたがわれたのだ。

妖怪石のひみつをさぐるため、鬼太郎は夜見の国にむかう



➡炎の車輪をもつ妖怪。妖怪機関車をうごかし、鬼太郎をはこぶ。



⬅妖狐族のなかで、最高の地位にあるといわれる妖怪。

↗夜見の国の支配者、天狐には、3500年まえに妖怪石を封印したという伝説がある。鬼太郎は、天狐から話をきく。

邪悪な妖怪たちのボス、空狐と鬼太郎の戦いがはじまる



➡妖狐族の妖怪。天狐のつぎに高い地位にいるが、妖怪石のパワーを手にいれて、人間世界と妖怪世界を支配しようとする。

のろいをとこうとする鬼太郎たち



⬆鬼太郎の家にあつまった楓たち。のろいのなぞをとくために、みんなで妖怪図書館にいくことにする。

かごめ歌ののろいが楓にとりつく



●7月12日から全国で公開中！

⬆事件を利用して、お金もうけをたくらむねずみ男は、楓を鬼太郎のもとにつれていく。



⬆のろいをかけられ、命がなくなるとしり、鬼太郎のもとへ……。

妖怪図書館でしらべると……。



⬆のろいをとくためには、大むかしの楽器を5つあつめて、護人囃子の儀式をおこなう必要があることがわかる。



⬅妖怪図書館の司書。のろいをとく方法をしらべてくれる。

1000年の時をこえてよみがえった濡れ女のしわざだった



⬅万物のたましいを無傷のままぬきとる能力をもつ。悪霊とおそれられているが……。

ストーリー

雨のふる夜に、「かごめ歌」をきいた女の子たちが行方不明になるという事件がおこる。のろいをかけられた女子高生、楓は鬼太郎にたすけをもとめる。濡れ女ののろいをとこうとする鬼太郎たち。だが、事件の背後には、おそろしいひみつがかくされていた。

実写版映画 第2弾

ゲゲゲの鬼太郎
千年呪い歌

古の5つの楽器をもとめて、ぼうけんの旅がはじまる

おそろしい敵が、鬼太郎をねらう



⬆古の楽器の一つ。800年まえに生まれた。



⬅東アジアからきた妖怪。ギターの中に、ぶきをかくしもつ。

⬆楓とともに楽器をさがす鬼太郎に、なぞの敵がおそいかかる。

なかまたちも力をあわせます







⬆鬼太郎のピンチを、みんながすくってくれる。

のろいのかげには、ぬらりひょんのいんぼうが……！



⬆のろいの術がとくい。死人やへびをあやつる。

⬅濡れ女を利用して、最強の妖怪をよみがえらせ、人間を破滅させようとする。

砂かけ婆と子なき爺は海へ



⬆5つの楽器は、古地図にかかれた、天、地、海のそれぞれの場所にかくされている。

やっぱり、お金に弱いです



⬆ねずみ男もきょうりょくするが、お金になりそうなものをみると、ついふらふらと……。

鬼太郎とゆうれい族のひみつもあかされる



⬆ゆうれい族と人間たちのあいだにも、鬼太郎のしらないひみつがかくされていた。

ゲゲゲの歌を、みんなでうたおう

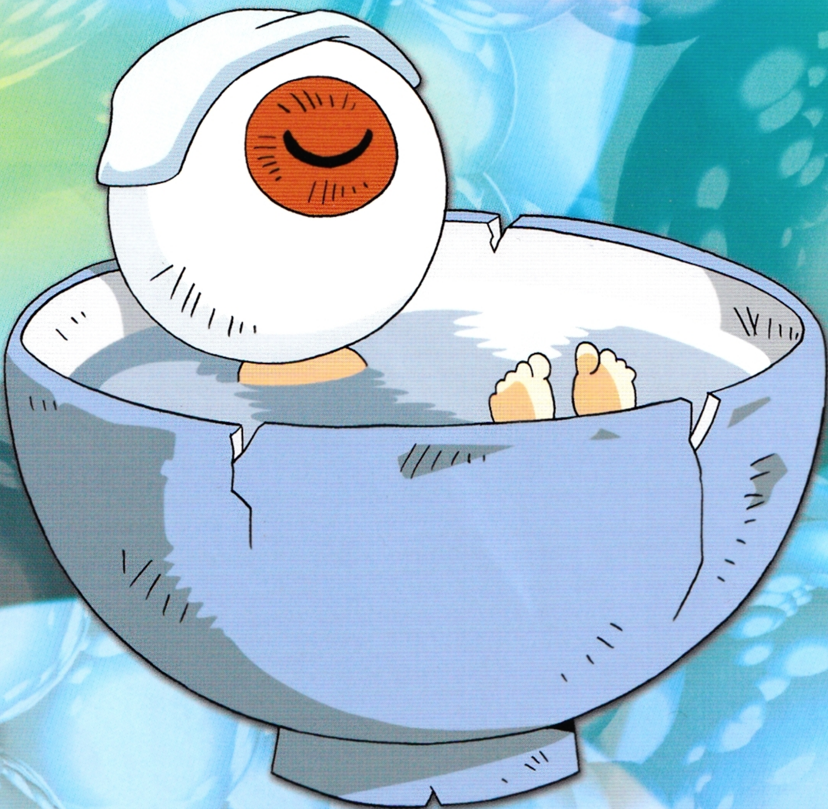


イラスト／東映アニメーション　構成・編集／雲井安男
レイアウト・DTP／ダイアートプランニング

■テレビマガジン　デラックス191　決定版　ゲゲゲの鬼太郎　ひみつ超百科
■発行　2008年7月31日第１刷発行　■発行者　野間佐和子　■発行所　株式会社　講談社　〒112-8001　東京都文京区音羽 2-12-21
電話（03)5395-3491（編集部）　(03)5395-3625（販売部）　■印刷　共同印刷株式会社　■製本　株式会社　国宝社

★落丁本・乱丁本は購入書店名を明記のうえ、小社業務部あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えします。業務部電話(03) 5395-3603
★この本についてのお問い合わせは、テレビマガジン編集部あてにお願いいたします。

定価はカバーに表示してあります。
ISBN978-4-06-304593-2
Printed in Japan



うーん。きょうも平和じゃのー。ふだんの鬼太郎は、目玉おやじといっしょに、ゲゲゲの森で、のんびりくらしています。みんながなかよくくらせる、たのしい毎日。それが、鬼太郎のねがいです。

9784063045932

1928774010003

ISBN978-4-06-304593-2 C8774 ¥1000E (0)

決定版
ゲゲゲの鬼太郎
ひみつ超百科





定価:本体1000円(税別)